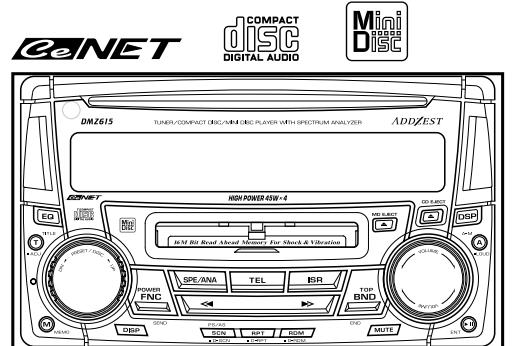


ADDZEST

CD/MD/AV/TEL-LINK コントロール、
AM/FM チューナー付 CD/MD デッキアンプ

DMZ615

取扱説明書



このたびは、アゼスト商品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございました。

安全に正しくご利用いただくため、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

保証書(別添)はお買い求めの販売店で記入いたしますので、内容をよくご確認のうえ、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

この取扱説明書には、本機で操作するCDチェンジャーおよびMDチェンジャーの操作説明も含まれています。CDチェンジャーやMDチェンジャーの取扱説明書には、操作説明は記載されておりません。

目次

はじめに

ご使用の前に知っておいていただきたいご注意を説明しています。

主な特長	5
ご使用の前に	6
安全に正しくお使いいただくために	6
安全上のご注意	7
本体のお手入れについて	10
カセットテープについて	10
CDの演奏について	11
CDについて	11

本機の操作

本機にスピーカーを接続するだけでお楽しみいただける機能を説明しています。

各部の名称とはたらき

本体部	12
システムチェック時のディスプレイ表示	14
電源ON/OFF時のディスプレイ表示	15
各種設定/調整時のディスプレイ表示	16
モード別ディスプレイ表示	18
別販リモコン(RCB-130)の使いかた	22

基本の操作

電源を入れる	24
モードを選ぶ	24
音量を調節する	25
ラウドネス効果をON/OFFする	25
音を消す(ミュート)	25
表示を切り換える	25
時刻を合わせる	26
音質を調整する(バス/トレブル)	27
バランス/フェーダーを調整する	27
スペアナパターンを切り換える	28
スペアナパターンについて	29
タイトル表示を切り換える	30
タイトルをスクロールさせる	30

ラジオ放送を聞く

ラジオモードを選ぶ	31
受信バンドを切り換える	31
自動選局する(シーク選局)	31
手動選局する(マニュアル選局)	31
プリセット選局する	31
プリセットメモリーする	32
自動メモリーする(オートストア機能)	32
放送を確かめる(プリセットスキャン)	33
特定の放送局をすぐに選局する(ISR機能)	33

CD/MDを聞く

CDまたはMDを入れる	34
CDまたはMDを取り出す	35
すでに入っているCDまたはMDを聞く	35
曲を選ぶ	35
演奏を止める(一時停止)	35
早送り/早戻しする	36
最初の曲から聞く(トップ機能)	36
聴きたい曲を探す(スキャン演奏)	36
1曲を繰り返し聞く(リピート演奏)	37
ランダムに演奏を聞く(ランダム演奏)	37

DSP/EQを調整する

DSPメニューを選ぶ	38
DSP効果をON/OFFする	38
エフェクト(EFFECT)を調整する	39
EQメニューを選ぶ	39
EQ効果をON/OFFする	39

タイトルをつける

タイトルを入力する	40
イージーインプットをする	41
タイトルを削除する	42

設定を変更する(アジャストモード)

設定項目を選ぶ	43
スペクトラムアナライザーの感度を設定する(ANA SENS)	44
スペアナ表示の速さを設定する(ANA SPD)	44
メッセージを表示させる(MESSAGE)	45
ボタン操作時のビープ音を設定する(BEEP)	45
タイトルスクロール方法を設定する(SCROLL)	46
TVダイバーシティーを設定する(TV DIVER)	46
チューナーエリアを設定する(AREA SELECT)	47
TVエリアを設定する(TV AREA)	48
電話の割り込みを設定する(TEL-SP)	49

外部機器の操作、その他については次ページをご覧ください。

目次

外部機器の操作

本機とスピーカーの他に、別販品のCDチェンジャーやMDチェンジャーを接続したときにお楽しみいただける機能を説明しています。

CD/MDチェンジャーの操作

チェンジャー モードを選ぶ	50
聴きたい CD(またはMD) を選ぶ	51
曲を選ぶ	51
早送り / 早戻しをする	51
演奏を止める(一時停止)	51
最初の曲から聴く(トップ機能)	51
聴きたい曲を探す(スキャン演奏)	51
聴きたい CD(またはMD) を探す(ディスクスキャン演奏)	52
1曲を繰り返し聴く(リピート演奏)	52
1枚のCD(またはMD) を繰り返し聴く(ディスクリピート演奏)	53
ランダムに演奏を聴く(ランダム演奏)	53
全CD(またはMD) の演奏をランダムに聴く(ディスクランダム演奏)	53

テレビを見る

TV モードを選ぶ	54
受信バンドを切り換える	54
自動選局する(シーク選局)	54
手動選局する(マニュアル選局)	55
プリセット選局する	55
プリセットメモリーする	55
自動メモリーする(オートストア機能)	56
放送を確かめる(プリセットスキャン)	56
ステレオ/モノラル音声を切り換える	57
メイン/サブ音声を切り換える	57
ビデオを見る	57

携帯電話機を操作する

電話をかける(スーパー スピードダイヤル)	58
着信電話を保留する	59
通話音量を調整する	59

その他

システムアップについて	60
CeNETケーブルについて	61
故障と思われる前に	62
エラー表示について	63
仕様	64
アフターサービスについて	65

主な特長

本機は、AM/FMラジオとMDデッキ、CDデッキを内蔵し、別販のCDチェンジャーやMDチェンジャーを接続してコントロールできるCeNET結線対応の2DINセンターユニットです。

はじめに

MDチェンジャー コントロール部(別販品接続時)

- ・演奏中の曲を繰り返し演奏するリピート機能
- ・演奏中のディスクを繰り返し演奏するディスクリピート機能
- ・全曲の最初の10秒間ずつを演奏するスキャン機能
- ・全ディスクの1曲目の最初の10秒間ずつを演奏するディスクスキャン機能
- ・1枚のディスクの曲を順不同に演奏するランダム機能
- ・収納しているMDの曲を順不同に演奏するディスクランダム機能

タイトル入力機能

- ・ラジオの放送局やCDにタイトルをつけ、受信時やCD演奏時に表示させることができます。

TVチューナーコントロール部(別販品を接続時)

- ・プリセットが簡単なオートストア機能で、TV1:6局、TV2:6局、合計12局をメモリー(エリアセレクト機能付)

- ・メモリーした放送局を7秒間ずつ受信するプリセットスキャン機能

TEL-LINKユニットコントロール(別販品接続時)

- ・携帯電話のハンズフリー通話を実現します。電話の着信時に、車内のスピーカーから着信音および通話音声を聞くことができます。また、通話音声を出すスピーカーを左側または右側に切り換えることができます。(電話の割り込み機能)

CeNET(Clarion Entertainment Network™ シーイーネット) 結線対応

- ・外部機器との結線に、CeNET方式を採用。これにより、複数の外部機器を接続する場合も中継ボックスは必要ありません。
- ・CDチェンジャーおよびMDチェンジャーを合計2台まで接続および操作できるチェンジャー コントロール機能。

CDチェンジャー コントロール部(別販品接続時)

- ・演奏中の曲を繰り返し演奏するリピート機能
- ・演奏中のディスクを繰り返し演奏するディスクリピート機能
- ・全演奏曲の最初の10秒間ずつを演奏するスキャン機能
- ・全ディスクの1曲目の最初の10秒間ずつを演奏するディスクスキャン機能
- ・1枚のディスクの曲を順不同に演奏するランダム機能
- ・収納しているCDの曲を順不同に演奏するディスクランダム機能

ご使用の前に

安全に正しくお使いいただくために

絵表示について

この取扱説明書の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠ 警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△ 記号は警告・注意を促す内容があることを告げるものです。
図の中などには具体的な注意内容（左図の場合は指はまれ注意）が描かれています。



○ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中などには具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



! 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

安全のため、ご使用の前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

お読みになったあとはいつでも見られる所（グローブボックスなど）に必ず保管してください。

安全上のご注意

使用上のご注意

⚠ 警告

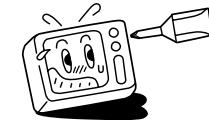
走行中は運転者による操作をしない…
運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。



走行中はピラーアンテナやルーフアンテナの引き伸ばし操作をしない…
運転操作に支障をきたし、事故の原因となります。



本機を分解したり、改造しない…
事故や火災、感電の原因となります。



ディスプレイ部が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しない…
事故や火災、感電の原因となります。そのような場合は、必ずお買い求めの販売店または最寄りの弊社修理相談窓口に相談してください。



万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変な臭いがするなどの異常が起こったときは、ただちに使用を中止し、必ずお買い求めの販売店または最寄りの弊社修理相談窓口に相談する…



そのまま使用すると事故や火災、感電の原因となります。

■ ご使用の前に

⚠ 警告

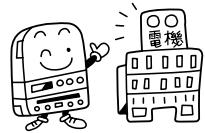
ヒューズを交換するときは、必ず規定容量のヒューズを使用する…



規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災の原因となります。

本機の取り付けおよび取り付けの変更は、安全のため、必ずお買い求めの販売店または最寄りの弊社修理相談窓口に依頼する…

専門技術と経験が必要です。



⚠ 注意

運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度で使用する…



車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。

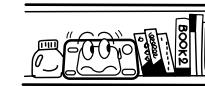
ディスク挿入口に手や指を入れない…
ケガの原因となることがあります。



ディスク挿入口に異物を入れない…
火災や感電の原因となることがあります。



本機を車載用以外には使用しない…
感電やケガの原因となることがあります。



アンテナは、折れ曲がった状態で使用しない…
歩行者などに接触してケガの原因となることがあります。



樹脂加工部に対してベンジンやシンナーなどの溶剤を使用して清掃しない…
部品変形により故障して、火災などの原因となることがあります。



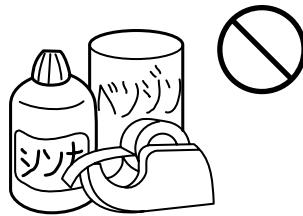
電源を切るときは、音量を最小にする…
電源ON時に突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。



ご使用の前に

本体のお手入れについて

本機をお手入れするときには、やわらかい乾いた布で軽くふいてください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤をやわらかい布につけて軽くふきとり、乾いた布で仕上げてください。



注意

樹脂加工部に、ベンジンやシンナーなどの溶剤を使用しないでください。変質しないでください。部品変形により故障、火災などの原因となることがあります。

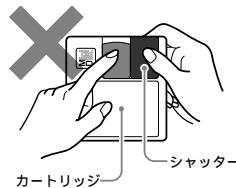
自動車用クリーナーなどは使わないでください。変質したり、塗料がはげる原因となります。また、ゴムやビニール製品を長時間接触させておくと、シミのつくことがあります。

MDについて

MDマークのついたMDをご使用ください。

取り扱い上のご注意

直射日光が当たる場所や、温度・湿度の高い場所には保管しないでください。
MDのシャッターを手で開けないでください。



ラベルのはがれかけているMDは使用しないでください。

そのままMDプレイヤーに入れると、MDが取り出せなくなったり、故障の原因となります。

お手入れ

カートリッジの表面についたホコリやゴミは、乾いたやわらかい布でふきとってください。

CDの演奏について

車内が極度に冷えた状態のとき、ヒーターを入れてすぐに本機を使用すると、CDや光学部品が曇って正常な動作を行わないことがあります。CDが曇っているときは、やわらかい布でふいてください。また光学部品が曇っているときは、1時間ほど放置しておくと、自然に曇りがとれ、正常な動作に戻ります。

本機は精密な機構を使用しているため、万一異常が発生したときでも、絶対にケースを開けて分解したり、回転部分に注油したりすることはやめてください。

CDを演奏中、振動の激しい悪路を走行すると、音飛びを起こすことがあります。

8cmシングルCDをイジェクトした状態で走行しないでください。走行中の振動により、ディスクが落下する恐れがあります。

本機のディスプレイ部(アクリル部品)の一部分に、細いスジが見える場合があります。これは製造過程でやむを得ず生じるもので、「傷」や「ひび割れ」などではありません。また、本機の性能および安全性を損なうものではありません。

警告

本機を分解したり改造したりしないでください。事故や火災、感電の原因となります。

CDについて

DISCマークのついたCDをご使用ください。また、ハート型や八角形など、特殊形状のCDは使用しないでください。

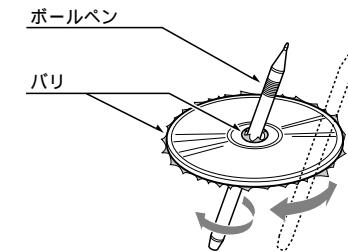
取扱い上のご注意

レーベル面(印刷面)に文字などを記入しないでください。

セロハンテープやレンタルCDのラベルなどの糊がはみ出したり、はがした痕があるCDは使用しないでください。そのままCDプレイヤーに入れると、CDが取り出せなくなったり、故障の原因となります。

ディスク面に、傷や指紋をつけないように扱ってください。

新しいCDには、ディスクの周囲に「バリ」が残っていることがあります。このようなCDをご使用になると、動作しなかったり音飛びの原因となります。CDにバリがあるときは、ボールペンなどでバリを取り除いてからお使いください。



保管時のご注意

次のような場所には保管しないでください。

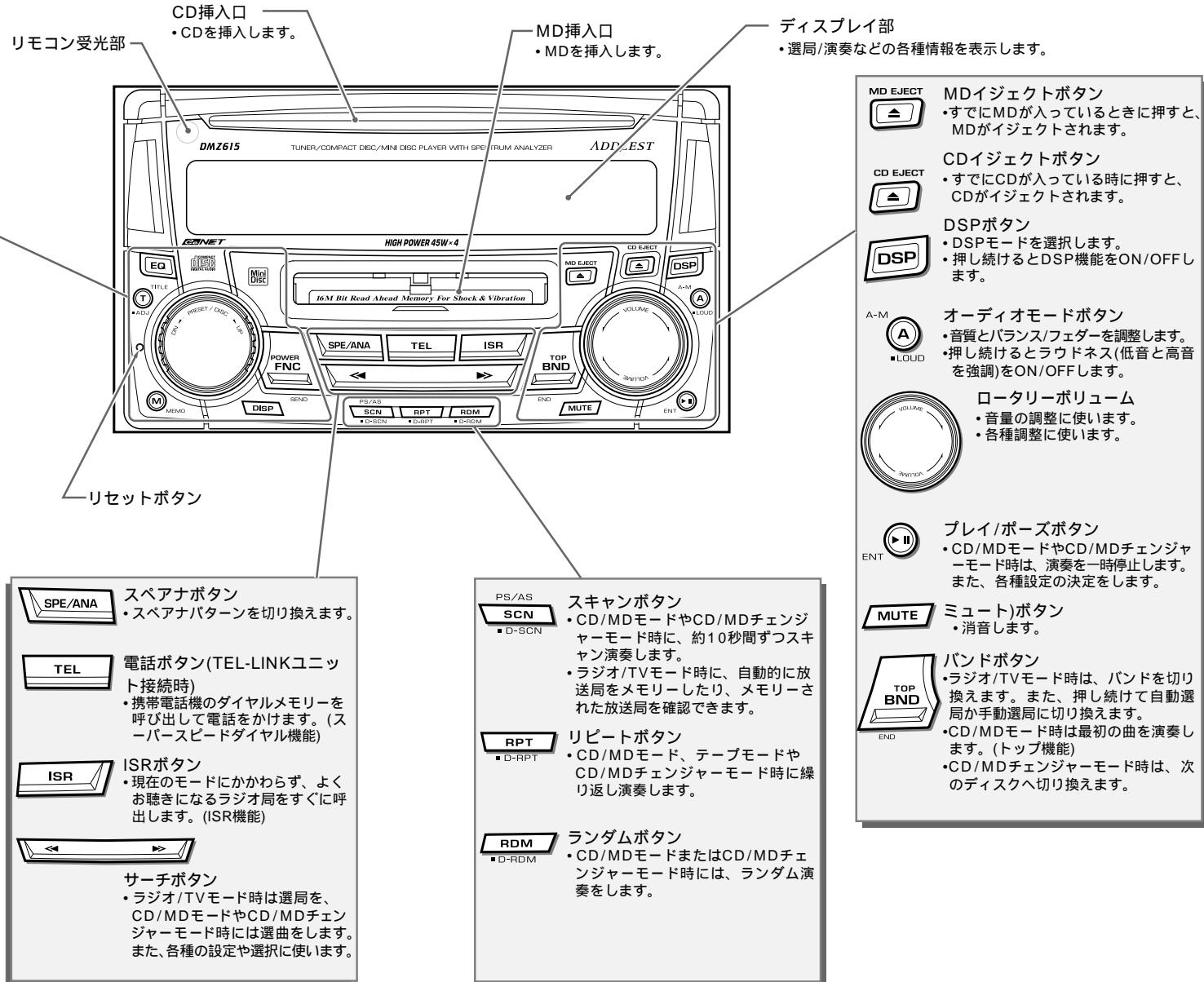
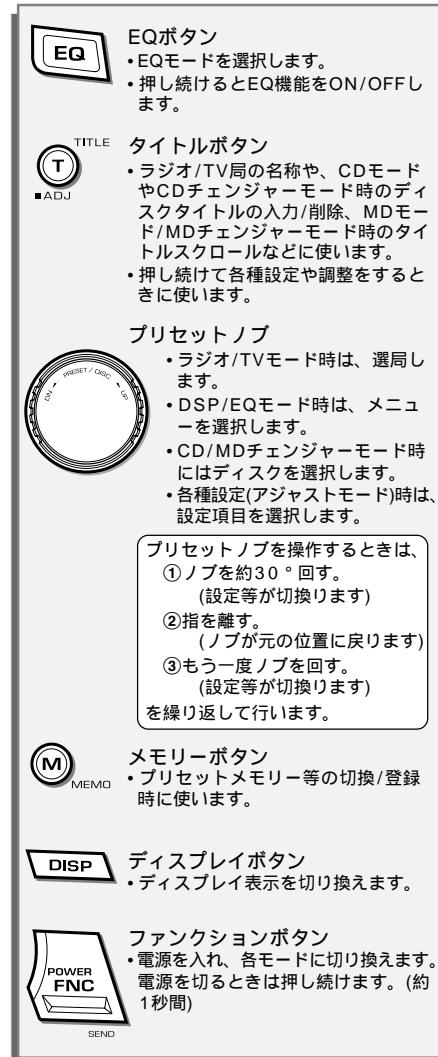
直射日光の当たる場所
湿気やホコリの多い場所
暖房の熱が直接当たる場所

お手入れ

汚れたときには、やわらかい布で、内側から外側へ向かって、よくふいてください。
従来のレコードクリーナー液やアルコールなどでふかないでください。

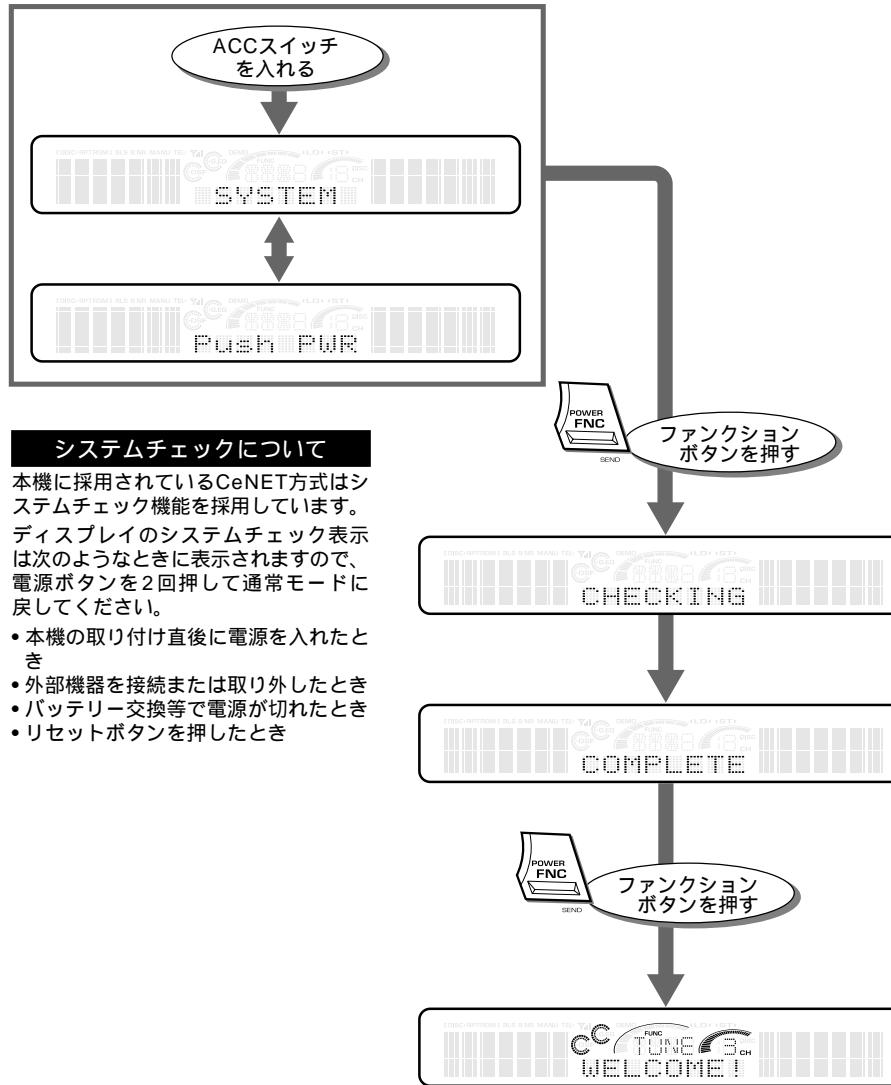
各部の名称とはたらき

本体部

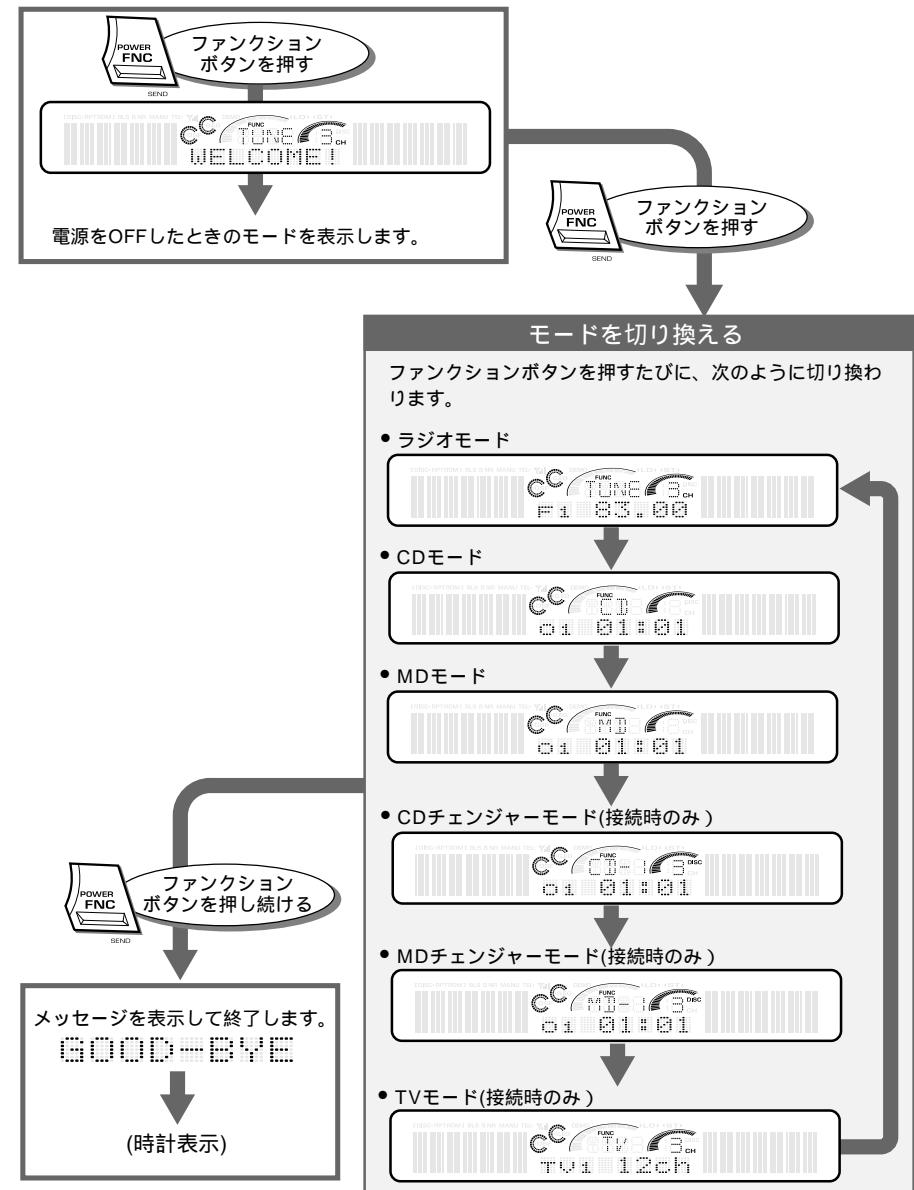


各部の名称とはたらき

システムチェック時のディスプレイ表示

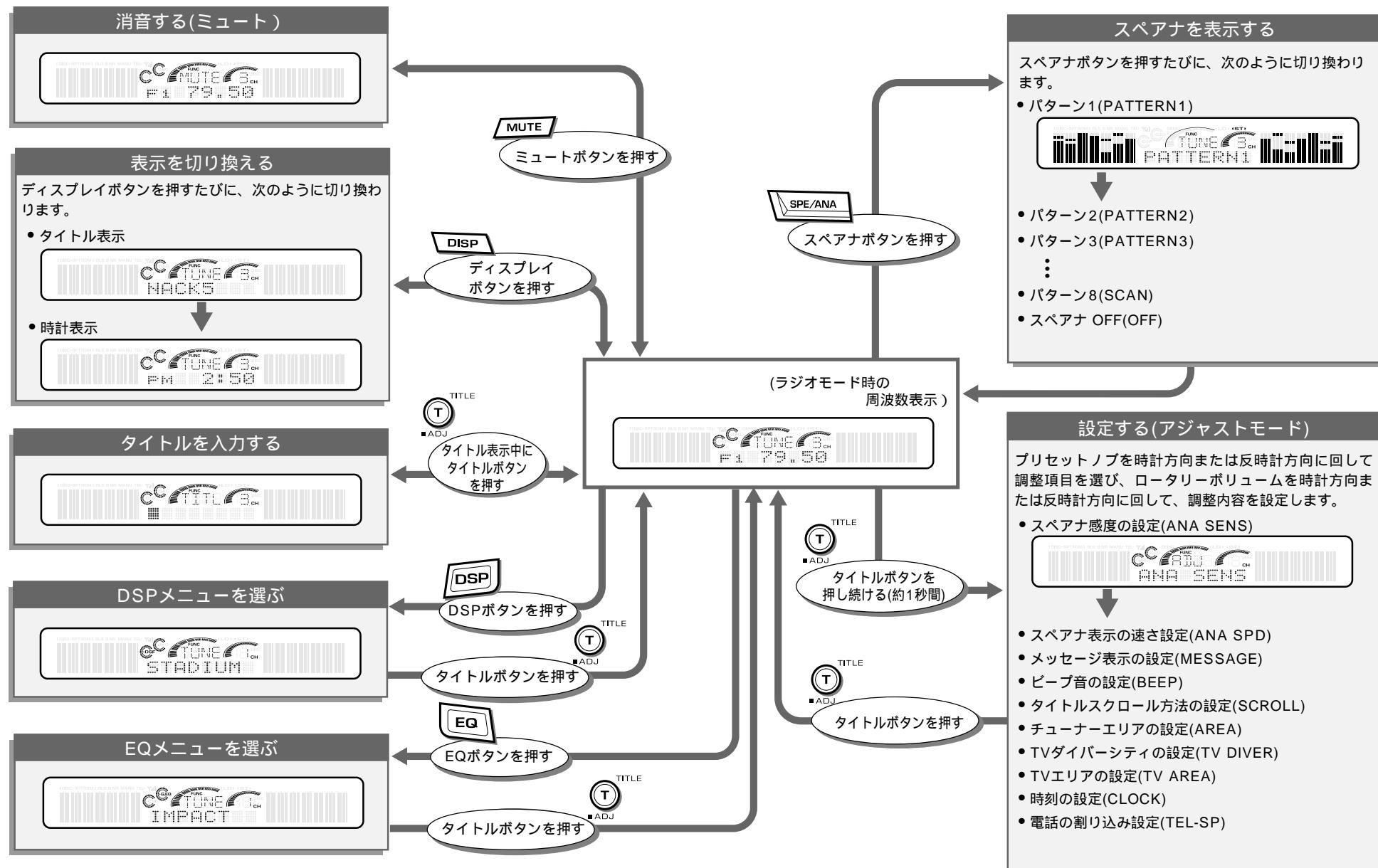


電源ON/OFF時のディスプレイ表示



各部の名称とはたらき

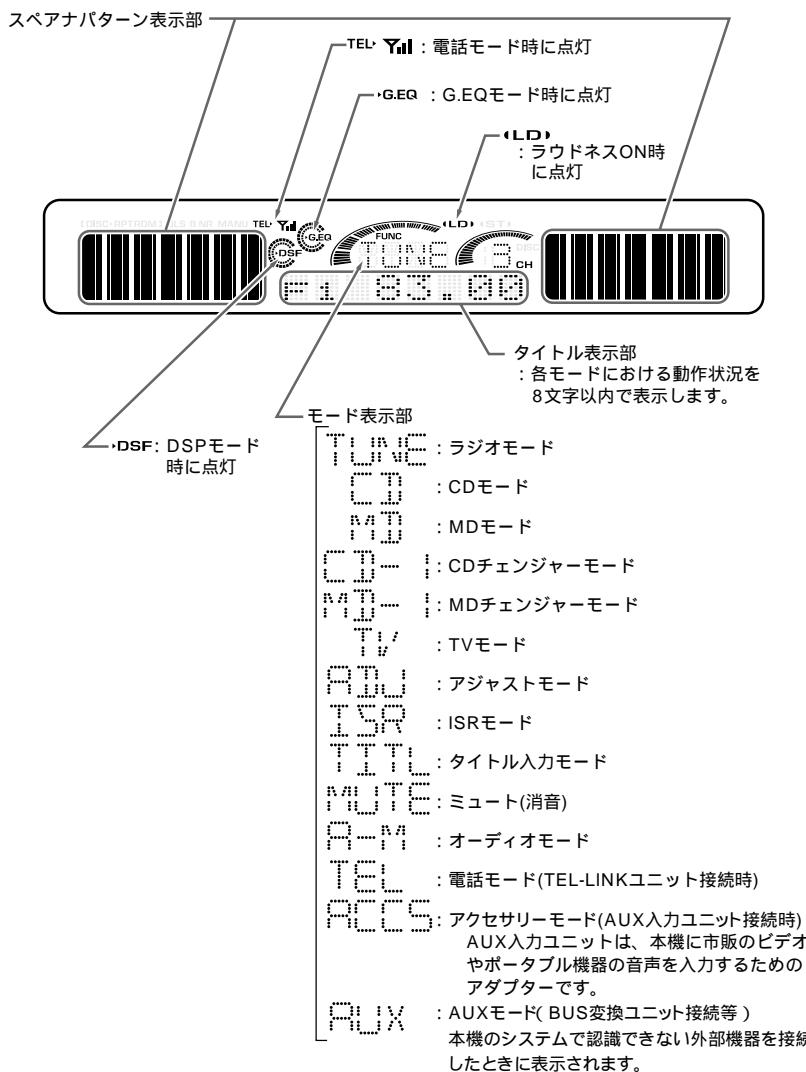
各種設定/調整時のディスプレイ表示



各部の名称とはたらき

モード別ディスプレイ表示

各モード共通の表示



ラジオ/TVモード時の表示

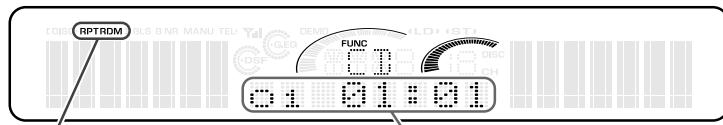


- メイン表示選択時に表示
(ラジオモード時)
F1 79.50 : FMバンド名と受信周波数
A1 1404 : AMバンド名と受信周波数
(TVモード時)
TV1 8ch : TV受信時のバンドとチャンネルを表示
(CeNET結線対応のTVチューナー接続時)
- タイトル表示選択時に表示
J-WAVE : 受信中の放送局名
ST.TITLE : タイトル未設定のとき
- 選局切換時に表示
F1P-SCAN : ラジオモード時のプリセットスキャン選択時
TV1P-SCN : TVモード時のプリセットスキャン選択時
A STORE : オートストア選択時

各部の名称とはたらき

モード別ディスプレイ表示

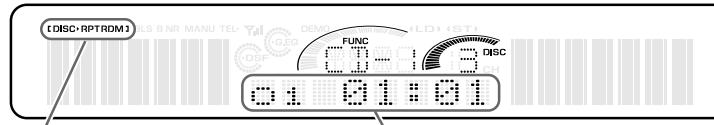
CD/MGモード時の表示



RPT : リピートインジケータ
リピート演奏のときに点灯
RDM : ランダムインジケータ
ランダム演奏のときに点灯

- メイン表示選択時に表示
01 01:01 : 演奏トラックと演奏時間
- タイトル表示選択時に表示
JOE SAMP : ユーザータイトル
■ NO-TTL : CDのユーザータイトル未設定のとき
- 演奏切換時に表示
T-SCAN : スキャン演奏選択時
T-REPEAT : リピート演奏選択時
T-RANDOM : ランダム演奏選択時
- その他の表示
LOADING : ディスクロード/リロード時
EJECT : イJECT時
NO DISC : ディスクがないとき
ERROR2 : エラー発生時

CD/MGチェンジャー モード時(接続時)の表示

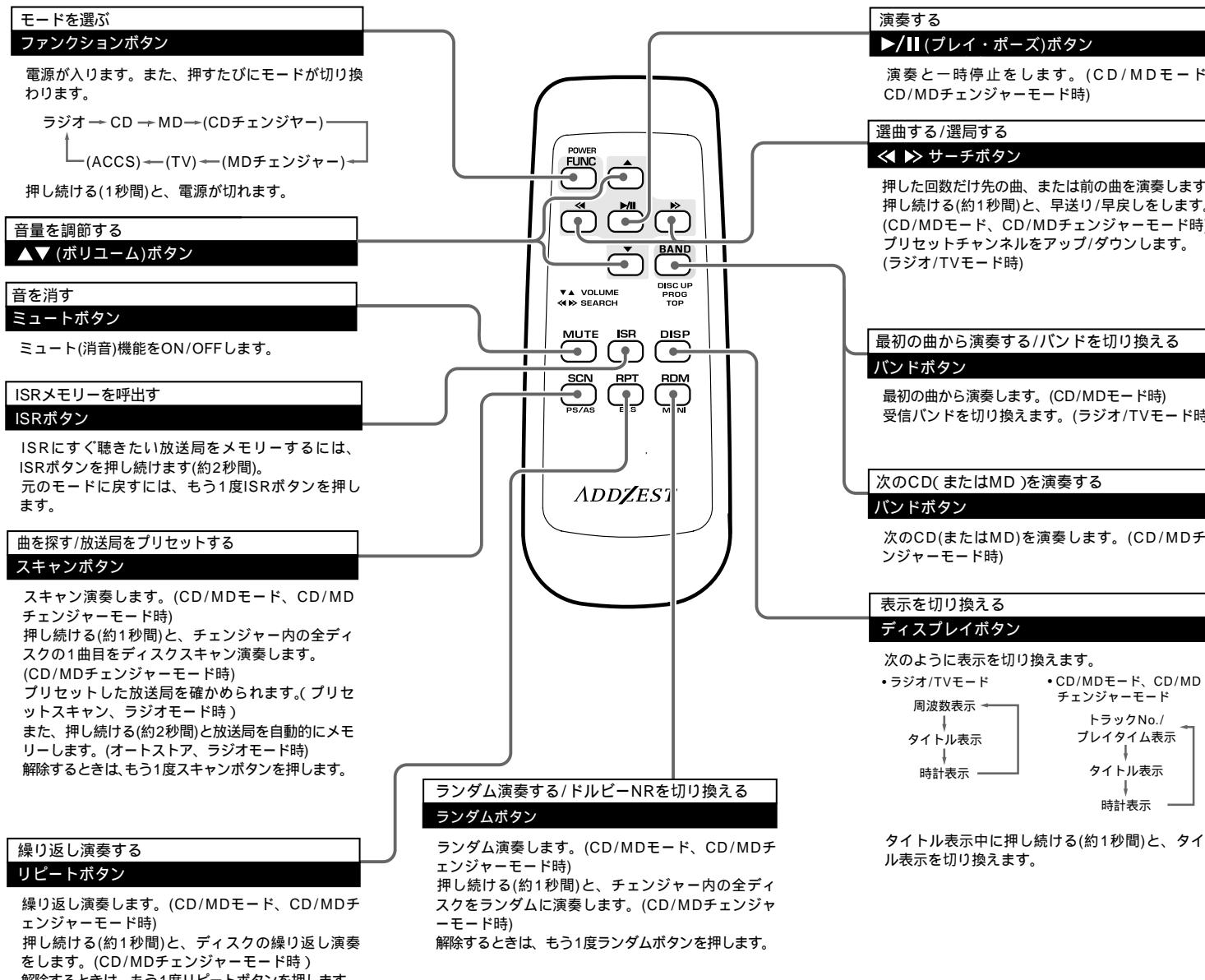


DISC+RPT/RDM : ディスクリピート、
ディスクランダムのときに点灯
RPT : リピートインジケータ
リピート演奏のときに点灯
RDM : ランダムインジケータ
ランダム演奏のときに点灯

- メイン表示選択時に表示
01 00:00 : 演奏トラックと演奏時間を表示
- タイトル表示選択時に表示
JOE SAMP : ディスク/トラックタイトル
■ NO-TTL : CDのタイトル未設定のとき
■ NO-TTL : MDのトラックタイトル未設定のとき
■ NO-TTL : MDのディスクタイトル未設定のとき
- CDテキスト対応チェンジャーで通常のCDを再生し、
タイトル表示を切り換えたときの表示
■ NO-TEXT : トラックタイトル選択時
■ NO-TEXT : ディスクタイトル選択時
■ NO-TEXT : アーティストタイトル選択時
- 演奏切換時に表示
DISC-3 : ディスク選択時
T-SCAN : スキャン演奏選択時
T-REPEAT : リピート演奏選択時
T-RANDOM : ランダム演奏選択時
D-SCAN : ディスクスキャン演奏時
D-REPEAT : ディスクリピート演奏時
D-RANDOM : ディスクランダム演奏時

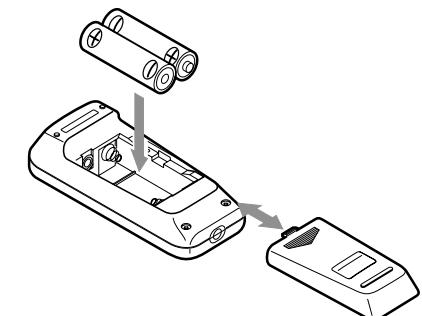
各部の名称とはたらき

別販リモコン(RCB-130)の使いかた



電池の入れかた

- ①リモコンを裏返して、矢印の方向に裏ぶたをスライドさせます。
- ②付属の電池(1.5Vの単3形乾電池2個)を図のような向きにして入れ、裏ぶたを閉めます。

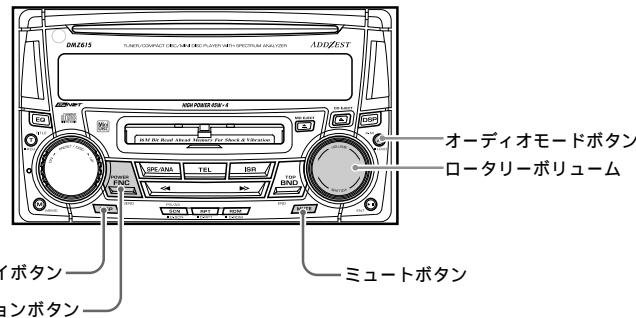


注意

使用を誤ると、電池の破裂や液漏れにより、ケガや火災、周囲を汚染する原因となりますので、以下の注意事項をお守りください。

- ・指定電池以外は使用しない。
- ・電池を交換するときは、極性の向きを間違えないように正しく入れる。
- ・電池を加熱したり、火や水の中に入れない。また、分解しない。
- ・使用済みの電池は、定められた場所に廃棄する。

基本の操作



電源を入れる

システムチェックについて...

本機は、結線を終えてから最初に電源を入れたときのみ接続機器の確認を行います。電源を入れるとディスプレイに“SYSTEM”と“Push PWR”が交互に表示されますので、ファンクションボタンを押してください。本機の内部で、システムチェックが始まります。システムチェックが終わると、電源OFFの状態になりますので、もう一度ファンクションボタンを押して下さい。

ファンクションボタンを押す



前回の操作終了時のモードが表示されます。

・時刻の設定は、26ページをご覧ください。

ご注意

・バッテリーあがり防止のため、本機の操作は、エンジンをかけた状態で行ってください。

電源を切るときは...

ファンクションボタンを押し続け(約1秒間)してください。

モードを選ぶ

ファンクションボタンを押す



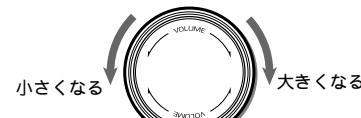
押すたびに、次のように切り換わります。

ラジオ → CD → MD → (CDチェンジャー)
(ACCS) ← (TV) ← (MDチェンジャー)

- 接続していない機器のモードは表示されません。
- CDモードやMDチェンジャーモード時に、ディスクが入っていないときは「NO DISC」を、CD チェンジャーモード時にチェンジャーにマガジンが入っていないときには、「NO MAGA」を表示します。
- ACCS(アクセサリー)モードは、AUX入力ユニット(EA-1155A)を接続して、市販のビデオやポータブル機器の音声を再生します。この場合、AUX入力ユニットに付属のリードスイッチを使用しないで、モード切換ができます。

音量を調節する

ロータリーボリュームを時計方向または反時計方向に回す



時計方向に回すと音量が大きくなり、反時計方向に回すと小さくなります。

注 意

- 運転中は車外の音が聞こえる程度の音量にしてください。

ラウドネス効果をON/OFFする

小音量でお聴きになるときには...

小音量でお聴きになるときには、低音を強調するラウドネスの自然な音質をおすすめします。

オーディオモードボタンを押し続ける(約1秒間)



ONになると、「LD」が点灯してラウドネスの効いた音になります。

OFFにするには...

もう一度押し続ける(約1秒間)してください。

音を消す(ミュート)

ミュートボタンを押す



モード表示部に「MUTE」と表示します。

もとの音量に戻すには...

もう一度ミュートボタンを押してください。

表示を切り換える

ディスプレイボタンを押して、表示を選ぶ

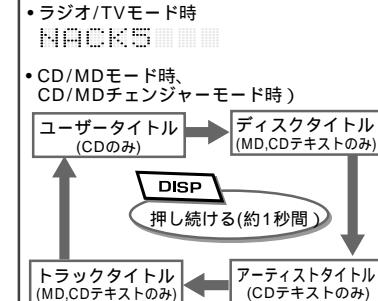


押すたびに、次のように切り換わります。

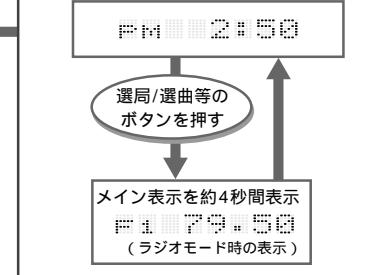
メイン表示

- ラジオ/TVモード時
FM 1 79.50
- CD/MDモード、CD/MDチェンジャー時
CD 01 01 01

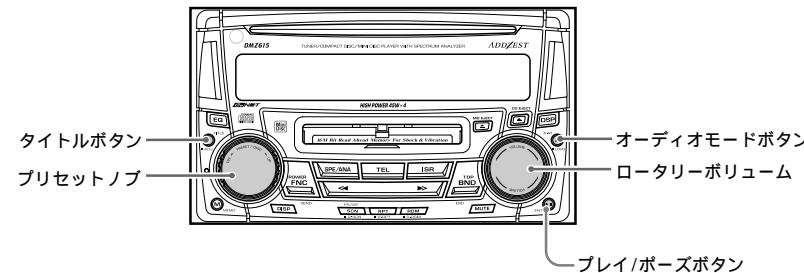
タイトル表示



時計表示



■ 基本の操作



時刻を合わせる

時計表示について...

本機は、車のエンジン作動時(ACC ON時)に時計を表示します。
時計は12時間表示です。

- 1 タイトルボタンを押し続ける(約1秒間)



「ANA SENS」が表示されます。

- 2 プリセットノブを時計方向または反時計方向に回して、「CLOCK □」を選ぶ



- 3 プレイ/ポーズボタンを押して、時計を表示させる



「AM 12:00 □」を表示し、時刻設定モードになります。

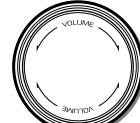
・時刻を合わせる途中で他のボタンを操作すると、時刻は調整されません。

- 4 プリセットノブを時計方向または反時計方向に回して、時または分を選ぶ



・点滅している項目を調整できます。

- 5 ロータリー・ボリュームを時計方向または反時計方向に回して、時刻を合わせる



- 6 プレイ/ポーズボタンを押す



「CLOCK □」を表示して時刻が設定されます。

ご注意

- ・点検や修理などでバッテリーをはずしたときには、もう1度時刻合わせをしてください。

- 7 タイトルボタンを押して元のモードに戻る

音質を調整する(バス/トレブル)

EQがONのときは、調整できません。「EQメニューを選ぶ」(39ページ)で調整してください。

- 1 オーディオモードボタンを押す

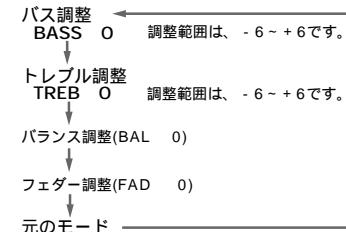


タイトル表示部に「BASS 0」を表示します。
EQがONのときは、「BAL 0」を表示します。

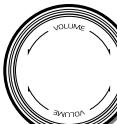
- 2 オーディオモードボタンを押して、バス(BASS)/トレブル(TREB)調整を選ぶ



押すたびに、次のように切り換わります。



- 3 ロータリー・ボリュームを時計方向または反時計方向に回して、調整する



- 4 オーディオモードボタンを押す



元の表示に戻ります。

バランス/フェーダーを調整する

- 1 オーディオモードボタンを押す



タイトル表示部に「BASS 0」を表示します。
EQがONのときは、「BAL 0」を表示します。

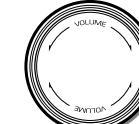
- 2 オーディオモードボタンを押して、バランス(BAL)/フェーダー(FAD)調整を選ぶ



押すたびに、次のように切り換わります。



- 3 ロータリー・ボリュームを時計方向または反時計方向に回して、調整する



左右のスピーカー(バランス)の調整
時計方向に回すと右のスピーカーの音が強調され、反時計方向に回すと左のスピーカーの音が強調されます。

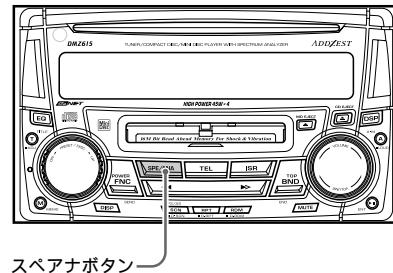
前後のスピーカー(フェーダー)の調整
時計方向に回すと前のスピーカーの音が強調され、反時計方向に回すと後ろのスピーカーの音が強調されます。

- 4 オーディオモードボタンを押す



元の表示に戻ります。

■ 基本の操作



スペアナパターンを切り換える

スペクトラムアナライザー(スペアナ)とは…

周波数分析のことで、いくつかの周波数のサウンドレベルをディスプレイに表示します。本機は、8種類のパターンから、好みにより選ぶことができます。

スペアナボタンを押す



押すたびに、スペアナパターンがパターン1 パターン2…パターン9と切りわります。スペアナパターンについては、次ページをご覧ください。

*スペクトラムアナライザーのサウンドレベル表示は、次のようなときには表示しません。

- ・ラジオモード時のシーク選局中、ブリセットスキャン中、オートストア中。
- ・「NO DISC」表示中。
- ・エラー表示中。
- ・消音(ミュート)中、一時停止中。

スペクトラムアナライザーの感度について…

スペクトラムアナライザーの感度(SENSITIVITY)は、パターン表示の感度です。感度を切り換えることで音量が変わることはできません。

初期設定は「MID」です。設定のしかたは、「スペクトラムアナライザーの感度を設定する(ANA SENS)(44ページ)をご覧ください。

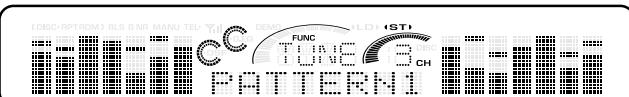
スペアナ表示の速さについて…

スペアナ表示の速さを3種類(HIGH、MID、LOW)に切り換えることができます。

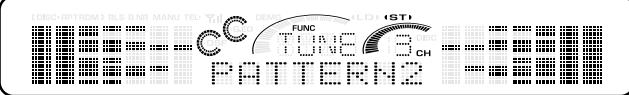
初期設定は「HIGH」です。設定のしかたは、「スペアナ表示の速さを設定する(ANA SPD)(44ページ)をご覧ください。

スペアナパターンについて

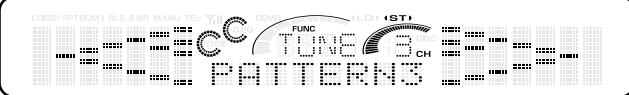
パターン1
(PATTERN1)



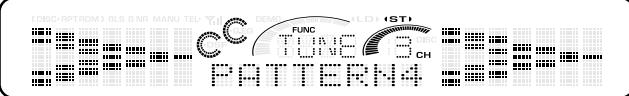
パターン2
(PATTERN2)



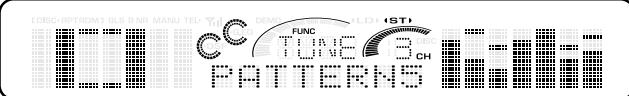
パターン3
(PATTERN3)



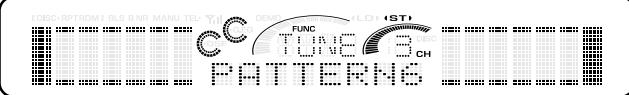
パターン4
(PATTERN4)



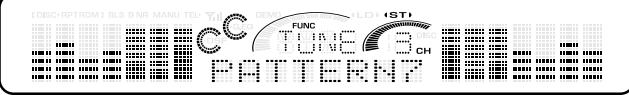
パターン5
(PATTERN5)



パターン6
(PATTERN6)



パターン7
(PATTERN7)



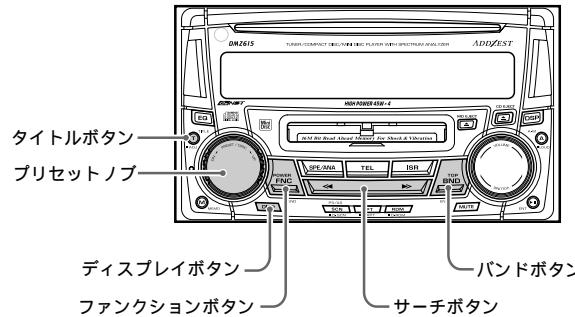
パターン8
(SCAN)

パターン1から7のスペアナパターンを順次切り換えて表示します。

パターン9
(OFF)

選択モードに応じた選局/選曲等の情報を表示します。

■ 基本の操作



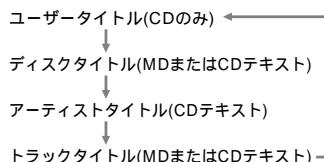
タイトル表示を切り換える

タイトル表示について...
CDモードやCD/MDチェンジャー モード時に、ディスクにあらかじめ登録されているディスクタイトルまたは曲(トラック)タイトルを、本機のディスプレイに表示します。

タイトルが表示されているときに、ディスプレイボタンを押し続ける(約1秒間)



ディスプレイボタンを押し続けるたびに、次のように表示が切りわります。



- ・タイトル未設定のときは、「NO-TITLE」等を表示します。詳しくは「モード別ディスプレイ表示」(20,21ページ)をご覧ください。

タイトルをスクロールさせる

タイトルスクロールについて...
タイトルスクロールは、「タイトルスクロール方法を設定する(SCROLL)」(46ページ)で選択したスクロール方法に従い表示します。
「ON」：自動でスクロールを開始し、スクロールし続けます。
「OFF」：タイトルボタンを押すとスクロールします。
以下の記載は、「OFF」に設定されているときの操作手順です。

タイトルが表示されているときに、タイトルボタンを押す



タイトルが左にスクロールし、タイトルの末尾まで表示すると、最初の8文字表示に戻ります。

ご注意

- 以下の設定のときにタイトルボタンを押すと、タイトル入力モードとなり、タイトルスクロールはしません。
- ・ラジオモードの「チューナーエリアを設定する」で「USER TITLE」を選択しているとき。
- ・CDまたはCDチェンジャーの「USER TITLE」を選択しているとき。

■ ラジオ放送を聴く

ラジオモードを選ぶ

ファンクションボタンを押して、ラジオモードを選ぶ



- ・ファンクションボタンを押すたびに、モードが切りわります。(接続していない機器のモードは表示しません)

ラジオ → CD → MD → (CDチェンジャー)
↓
(ACCS) → (TV) ← (MDチェンジャー)

手動選局する(マニュアル選局)

1 「MANU」が消灯しているときは、バンドボタンを押し続ける(約1秒間)



ディスプレイの「MANU」が点灯すると、手動選局ができます。

2 サーチボタンの「<<」または「>>」を押して、放送のあるところに合わせる



* 手動選局には、クイック選局とステップ選局があります。

- ・ステップ選局のときは、サーチボタンを押すと、周波数が1ステップずつ切りわります。
- ・クイック選局のときは、サーチボタンを押し続ける(約1秒間)と、周波数が連続して切りわり、お好みの周波数に合わせることができます。

本機の操作

受信バンドを切り換える

バンドボタンを押して、FM1、FM2またはAM1、AM2を選ぶ



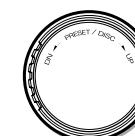
- ・バンドボタンを押すたびに、バンドが切りわります。

FM1 → FM2 → AM1 → AM2

プリセット選局する

プリセット選局について...
あらかじめメモリーしてある放送局を選局する機能です。

プリセットノブを時計方向または反時計方向に回して、聴きたい放送局を選ぶ



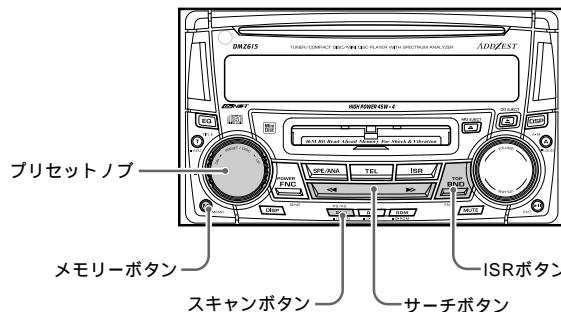
ディスプレイにプリセットNo.を表示します。

- ・メモリーするときは、「プリセットメモリーする(次項)」をご覧ください。

ご注意

- ・選局時にメモリーボタンを押し続ける(約2秒間)ないでください。押し続けるとプリセットメモリーとなり、受信中の放送局をプリセットメモリーに登録します。

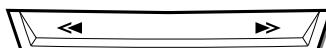
■ ラジオ放送を聞く



プリセットメモリーする

プリセットメモリーについて...
プリセットメモリーできるのは、FM 1、FM 2、AM 1、AM 2各6局、合計で24局です。

- 1 サーチボタンの「<<」または「>>」を押して、メモリーしたい放送局を選ぶ



- 2 メモリー ボタンを押す



ディスプレイの「CH」が点滅します。

- 3 プリセットノブを時計方向または反時計方向に回して、登録したいプリセットメモリ番号を選ぶ



- 4 メモリー ボタンを押し続ける(約2秒間)



登録されると、ディスプレイにプリセットNo.を表示し、「ピー」と鳴ります。

放送を確かめる(プリセットスキャン)

プリセットスキャンについて...

プリセットスキャンは、プリセットメモリーに登録されている放送局を順に受信します。

スキャンボタンを押す



タイトル表示部に「P SCAN」を約1秒間表示し、モード表示部にプリセットスキャン動作中のプリセットNo.を表示します。

- ・プリセットスキャンはFM1, FM2あるいはAM1, AM2のプリセットメモリーに登録している放送局を、順に約7秒間ずつ受信します。また受信できない放送局はとばして、次の放送局を受信します。

ご注意

- ・スキャンボタンを押し続ける(約2秒間)と、オートストア機能になります。ご注意ください。

プリセットスキャンを解除するには...

もう1度、スキャンボタンを押してください。

スキャンボタンを押したときに受信していた放送局を受信します。

特定の放送局をすぐに選局する (ISR機能)

ISR(Instant Station Recall)機能について...

どのモードからでもすぐに特定の放送局を呼び出す機能です。交通情報など、運転中に聞きたい情報などをすばやく選局できます。(初期設定では、AM 1620 kHzの交通情報が登録されています)

ISRボタンを押す



初期設定時は、タイトル表示部に受信周波数(「AM 1620」)を、モード表示部「ISR」を表示し、ISRに登録されている放送局を選局します。

元のモードに戻すには...

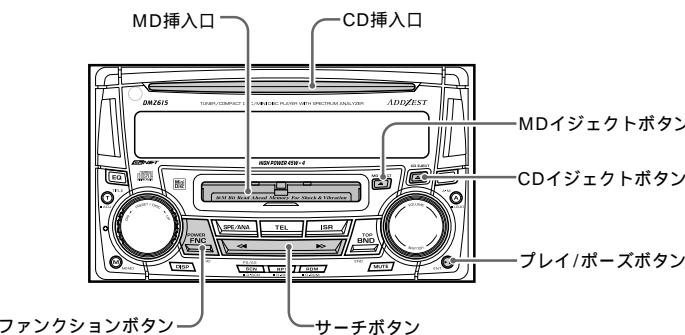
もう1度ISRボタンを押してください。

ISRメモリーに登録するには...

ラジオモードで、登録したい放送局を選局し、ISRボタンを押し続ける(約2秒間)ください。

ISRメモリーに登録されます。

CD/MDを聞く



CDまたはMDを入れる

ディスク・イン・プレイ機能について...

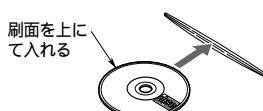
本機の電源が入っていない状態からでも、車のエンジンキーがONまたはACCであればCDまたはMDを入れると、自動的に電源が入り、演奏をはじめます。

注意

- CD/MD插入口に手や指を入れないでください。また、異物を入れないでください。
- セロハンテープやレンタルCDのラベルなどの糊がはみ出していたり、はがした痕があるCDは入れないでください。CDが取り出せなくなったり、故障の原因となります。

CDの場合

CD插入口にCDを入れる



演奏が始まります。

- CDは、タイトル等が印刷されている面を上側にして入れてください。
- すでにCDが入っている場合には、CDは入れられません。無理に入れないでください。
- 本機は、表示のあるコンパクトディスク以外は使用できません。また、ハート形や八角形などの特殊形状のCDは、使用できません。

MD插入口にMDを入れる



MDを入れると、演奏が始まります。

- MDは、印刷面を上に、シャッター板を右側にして入れてください。
- すでにMDが入っている場合は、入れられません。無理に入れないです。
- 本機は、マーク表示の無いMDは使用できません。
- タイトル表示については、「タイトル表示を切り換える(30ページ)」をご覧ください。
- モノラルモードで録音されたMDは再生できません。

CDまたはMDを取り出す

バックアップイJECT機能について...

本機の電源が入っていない状態からでもイJECTボタンを押すと、CDまたはMDを取り出すことができます。

CDの場合

CDイJECTボタンを押す



- CDをイJECTしたままにしておくと、約15秒後に本機内に引き込まれます。(オートリロード機能)
- シングルCDの場合はオートリロードされませんので、イJECTしたときには必ずシングルCDを取り出してください。

ご注意

- オートリロード前に無理にCDを押し込むと、ディスク表面にキズのつく恐れがあります。

MDの場合

MDイJECTボタンを押す



MDがイJECTされます。

- イJECTされたMDは、必ず取り出してください。

すでに入っているCDまたはMDを聞く

ファンクションボタンを押して、CDまたはMDモードを選ぶ



CDまたはMDモードになると、自動的に演奏が始まります。

- ファンクションボタンを押すたびに、モードが切り換わります。(接続していない機器のモードは表示しません)



曲を選ぶ

次の曲を聴くときは、サーチボタンの▶を押す



▶を押すと、次の曲が演奏されます。また押した回数だけ先の曲が演奏されます。

◀を押すと、演奏中の曲を最初から演奏します。さらに押すと、押した回数だけ前の曲が演奏されます。

- 曲の頭部分を演奏しているときにサーチボタンの◀を2回押すと、2曲前の曲へ戻ることができます。

演奏を止める(一時停止)

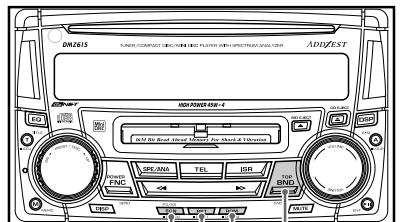
プレイ/PAUSEボタンを押す



タイトル表示部に「01 PAUSE」を表示します。

続けて演奏を聴きたいときには...もう一度プレイ/PAUSEボタンを押してください。

■ CD/MDを聴く



スキャンボタン リピートボタン バンドボタン ランダムボタン

早送り/早戻しする

早送りするときは、サーチボタンの▶▶を押し続ける



早戻しするときは、サーチボタンの◀◀を押し続ける

聴きたい曲を探す(スキャン演奏)

スキャン演奏について...
CDに収録されている全曲を約10秒間ずつ演奏します。

スキャンボタンを押す



ディスプレイのタイトル表示部に「T-SCAN」を表示して、スキャン演奏をします。

スキャン演奏を解除するには...

もう一度スキャンボタンを押してください。
タイトル表示部の「T-SCAN」が消え、いま演奏している曲が演奏されます。
・スキャン演奏は、演奏している曲の次の曲からはじまります。

最初の曲から聴く(トップ機能)

トップ機能について...
演奏しているCDの最初の曲から演奏をはじめます。

バンドボタンを押す



最初の曲(トラックNo.1)から演奏されます。

1曲を繰り返し聴く(リピート演奏)

リピート演奏について...
演奏中の曲を繰り返し演奏します。

リピートボタンを押す



ディスプレイに「RPT」が点灯し、タイトル表示部に「T-REPEAT」を約1秒間表示して、リピート演奏をします。

リピート演奏を解除するには...

もう一度リピートボタンを押してください。

ディスプレイの「RPT」が消え、演奏している曲から通常の演奏になります。

ランダムに演奏を聴く(ランダム演奏)

ランダム演奏について
CDに収録されている曲を順不同に演奏します。

ランダムボタンを押す



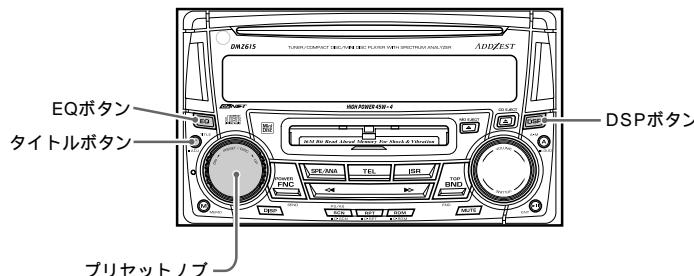
ディスプレイに「RDM」が点灯し、タイトル表示部に「T-RANDOM」を約1秒間表示して、ランダム演奏をします。

ランダム演奏を解除するには...

もう一度ランダムボタンを押してください。

ディスプレイの「RDM」が消え、いま演奏している曲から通常の演奏になります。

DSP/EQを調整する



DSPメニューを選ぶ

DSP機能について...
DSP(デジタルサウンドプロセッサー)は、デジタル信号の処理により、音を劣化させずにサウンド効果を車室内でシミュレーションしてお楽しみいただけます。

1 DSPボタンを押す



ディスプレイの「DSF」が点滅します。

2 プリセットノブを時計方向または反時計方向に回して、DSPメニューを選ぶ



3 DSPボタンを押して、元のモードに戻る



DSP効果をON/OFFする

DSPボタンを押し続ける(約1秒間)



DSPボタンを押し続けるたびに、ON/OFFが切り換わります。

- DSP効果がONになると、インジケーター「DSF」が点灯します。

DSPメニュー

機能名	内容
STADIUM	スタジアムでの開放感あふれるサウンド
HALL	大ホールのような音場
CLUB	小規模なディスコホールのような音場
CHURCH	大聖堂のような音場
L-ROOM	リスニングルームのような音場

エフェクト(EFFECT)を調整する

エフェクトについて...

エフェクトとは、音が壁などにぶつかりはね返ってくる反射音のことです。本機は反射音の効果量を変えられます。

1 DSPボタンを押す



ディスプレイの「DSF」が点滅します。

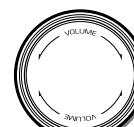
2 プリセットノブを時計方向または反時計方向に回して、調整したいDSPメニューを選ぶ



3 タイトルボタンを押し続ける(約1秒間)



4 ロータリーボリュームを時計方向または反時計方向に回して、調整する



・エフェクトの調整項目は、0% ~ 70%です。

5 タイトルボタンを押して、DSPメニューに戻る



調整したDSPメニューに戻ります。

6 DSPボタンを押して、元のモードに戻る



EQメニューを選ぶ

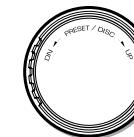
EQ機能について...

EQ(イコライザ)は、周波数特性などを補正・変更して、お好みの音質を作り出す機能です。

1 EQボタンを押す



2 プリセットノブを時計方向または反時計方向に回して、EQメニューを選ぶ



EQメニュー

機能名	内容
IMPACT	低域と高域を増強
B-BOOST	低域を増強
ACOUSTIC	中域を増強
FLAT	原音、フラットイコライジング

3 EQボタンを押して、元のモードに戻る



EQ効果をON/OFFする

EQボタンを押し続ける(約1秒間)



EQボタンを押し続けるたびにON/OFFが切り換わります。

- EQ効果がONになるとインジケーター「G.EQ」が点灯します。

■ タイトルをつける



タイトルを入力する

タイトル入力について...

ラジオの放送局やCDに8文字までのタイトルをつけ、受信時やCD演奏時に表示させることができます。(ラジオ、TV、CD、CDチェンジャー モード時)

- 入力できるタイトル数は、次の通りです。
- ラジオ/TVモード : 30タイトル
 - CDモード : 100タイトル
 - CDチェンジャー モード
CDR655z : 60タイトル
CDR1255z : 50タイトル

1 チューナーを「USER TITLE」に設定する(ラジオの放送局名を入力する場合のみ)

- エリアの切り換えかたは、「チューナーエリアを設定する(AREA)」(47ページ)をご覧ください。

2 タイトルをつけたいラジオ局を受信する、またはCDを演奏する

3 ディスプレイボタンを押して、タイトル表示にする

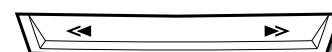


4 タイトルボタンを押す

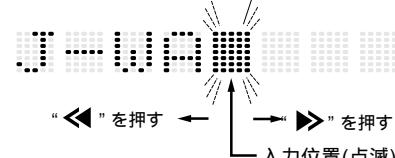


ディスプレイのモード表示部に「TITLE」が表示され、タイトル入力モードになります。

5 サーチボタンの「<<」または「>>」を押して、入力位置を決める



点滅している文字位置が左右に移動します。



・入力できる文字数は、8文字です。

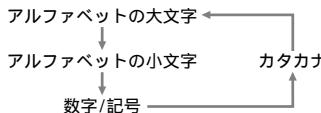
ご注意

ノイズなどの原因によって、本機のマイコンが誤動作したときなどに、リセットボタンを押すと、本機にメモリーされていたタイトルなどのユーザーメモリーは全て消去されますのでご注意ください。

6 ディスプレイボタンを押して、文字の種類を選ぶ



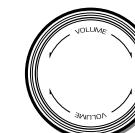
ボタンを押すと、次のように文字の種類が切り換わります。



入力文字種類

- アルファベット大文字
A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U
V W X Y Z
- アルファベット小文字
a b c d e f g h i j k l m n o p q r s t u v w
x y z
- 数字/記号
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 . , : ; ! ? α * # \$
% & ¥ + - × / = () < > → ← ↑ ↓ ↕ ♀ ♀ ★ ♥
◆ ♫ ♪ ♪ ♪ ♪
- カタカナ
アイウエオカキクケコサシスセソタチツテト
ナニヌネノハヒフヘホマミムメモヤユヨラリ
ルレロワランアイウエオツヤユヨ。一「」

7 ロータリーボリュームを時計方向または反時計方向に回して、入力文字を決める



8 手順5、6、7を繰り返して、タイトルを入力する

スキャンボタンを押すと、カーソル位置にスペースが入ります。
ランダムボタンを押すと、カーソル位置の文字が消えます。
リピートボタンを押すと、入力した文字を中央に合わせます。もう一度押すと元の位置に戻ります。

9 プレイ/ポーズボタンを押し続ける(約2秒間)



タイトル表示部に「MEMORY」を表示し、タイトルがメモリーされます。

タイトルメモリーがいっぱいになると...

- ラジオ局タイトルの場合
プリセットチャンネルとISRIにメモリーされていないタイトルを自動的に消去して新しいタイトルをメモリーします。
- ディスクタイトルの場合
演奏回数の少ないタイトルを自動的に消去して新しいタイトルをメモリーします。

イージーインプットをする

イージーインプットについて...

本機は、チューナーエリアにメモリーされている周波数とタイトルのうちプリセットチャンネルにメモリーされているタイトルを「USER TITLE」にコピーすることができます。(イージーインプット機能)

ご注意

- イージーインプットをすると、すでにメモリーされているチューナータイトルは全て消去されます。

1 ラジオモードにしてタイトルボタンを押し続ける(約1秒間)



2 プリセットノブを時計方向または反時計方向に回して、「AREA E」を選ぶ

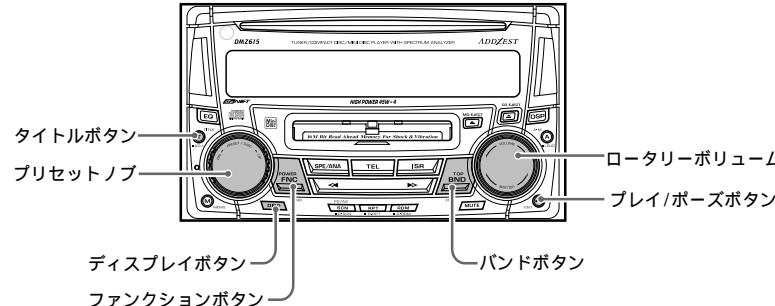


3 プレイ/ポーズボタンを押す

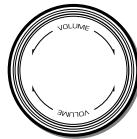


次ページに続く>

■ タイトルをつける



- 4** ロータリー・ボリュームを時計方向または反時計方向に回して、コピーしたい受信エリアを選ぶ



- 5** プレイ/ポーズボタンを押し続ける(約2秒間)



- 受信エリアについては、「チューナーエリアを設定する(ARER)(47ページ)」をご覧ください。

タイトルを削除する

- 1** ファンクションボタンを押してモードを選ぶ(ラジオ、CDまたはCDチェンジャー)



- 2** 削除したいタイトルのラジオ局を受信するまたはCDを演奏する

■ 設定を変更する(アジャストモード)

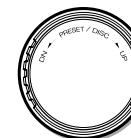
設定項目を選ぶ

- 1** タイトルボタンを押し続ける(約1秒間)



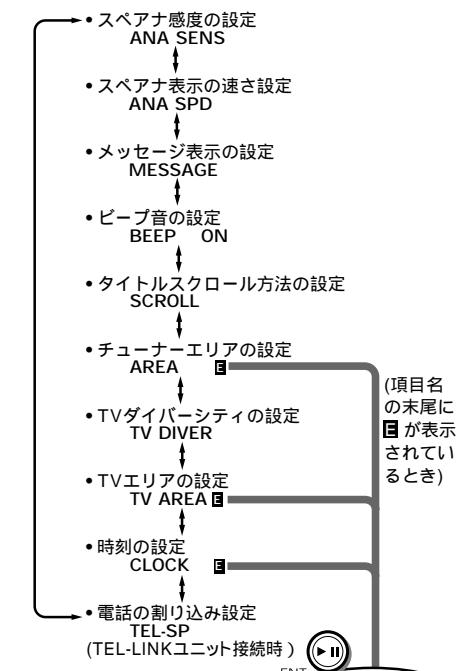
タイトル表示部に「ANA SENS」を表示して、アジャストモードになります。

- 2** プリセットノブを時計方向または反時計方向に回して、設定する項目を選ぶ



- プリセットノブを時計方向または反時計方向に回すたびに、設定項目が右図のように切り換わります。

* 末尾に **E** の表示されていない項目名は、項目を選択してから約2秒後に、設定内容表示に切り換わります。



* 時刻の設定については、26ページをご覧ください。

■ 設定を変更する(アジャストモード)

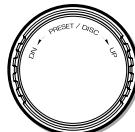
スペクトラムアナライザーの感度を設定する(ANA SENS)

スペクトラムアナライザー感度(*SENSITIVITY*)について...
スペアナ感度は、パターン表示の感度です。本機は、3種類(HIGH,MID,LOW)の感度に切り換えることができます。
・初期設定は、「MID」です。
・スペアナ感度を切り換えることによって、音量が変わることはありません。

- 1** タイトルボタンを押し続け(約1秒間)で、アジャストモードにする

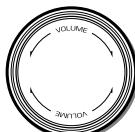


- 2** プリセットノブを時計方向または反時計方向に回して、「ANA SENS」を選ぶ



・プリセットノブを時計方向または反時計方向に回すたびに、設定項目が切り換わります。「ANA SENS」を選ぶと、2秒後に感度調整表示('MID'等)になります。

- 3** ロータリーボリュームを時計方向または反時計方向に回して、スペアナ感度を設定する



スペアナ感度は次のように切り換わります。

HIGH ↔ MID ↔ LOW

- 4** タイトルボタンを押す



元のモードに戻ります。

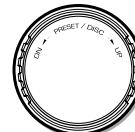
スペアナ表示の速さを設定する(ANA SPD)

スペアナ表示の速さ(*ANA SPD*)について...
スペアナ表示の速さは、パターンの切り換え表示の速さです。3種類(HIGH,MID,LOW)の速さに切り換えることができます。
・初期設定は、「HIGH」です。

- 1** アジャストモードにする(約1秒間)で、アジャストモードにする

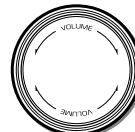


- 2** プリセットノブを時計方向または反時計方向に回して、「ANA SPD」を選ぶ



・プリセットノブを時計方向または反時計方向に回すたびに、設定項目が切り換わります。「ANA SPD」を選ぶと、2秒後に感度調整表示('HIGH'等)になります。

- 3** ロータリーボリュームを時計方向または反時計方向に回して、スペアナ表示の速さを設定する



スペアナ表示の速さは次のように切り換わります。

HIGH ↔ MID ↔ LOW

- 4** タイトルボタンを押す



元のモードに戻ります。

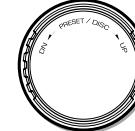
メッセージを表示させる(MESSAGE)

メッセージ表示機能について...
電源ON/OFF時に、ディスプレイにメッセージを表示します。
本機では、お好みに合わせてこれらのメッセージの表示をON/OFFすることができます。
・初期設定は、「ON」です。
・設定をONにすると、電源を入れたときに「WELCOME!」、電源を切ったときに「GOOD-BYE」を表示します。

- 1** タイトルボタンを押し続け(約1秒間)で、アジャストモードにする

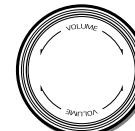


- 2** プリセットノブを時計方向または反時計方向に回して、「MESSAGE」を選ぶ



・プリセットノブを時計方向または反時計方向に回すたびに、設定項目が切り換わります。「MESSAGE」を選ぶと、2秒後に設定表示('ON'等)になります。

- 3** ロータリーボリュームを時計方向または反時計方向に回して、メッセージ表示を設定する



回すたびに、ON/OFFが切り換わります。

- 4** タイトルボタンを押す



元のモードに戻ります。

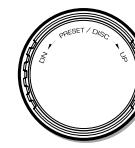
ボタン操作時のビープ音を設定する(BEEP)

ビープ音について...
操作時になる「ピッ」という音をビープ音といいます。本機は、この音が鳴らないように設定できます。
・初期設定は、「BEEP ON」です。

- 1** タイトルボタンを押し続け(約1秒間)で、アジャストモードにする

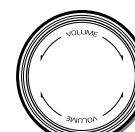


- 2** プリセットノブを時計方向または反時計方向に回して、「BEEP ON」を選ぶ



・プリセットノブを時計方向または反時計方向に回すたびに、設定項目が切り換わります。

- 3** ロータリーボリュームを時計方向または反時計方向に回して、ビープ音を設定する



回すたびに、ON/OFFが切り換わります。

- 4** タイトルボタンを押す



元のモードに戻ります。

本機の操作

■ 設定を変更する(アジャストモード)

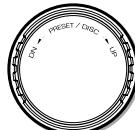
タイトルスクロール方法を設定する (SCROLL)

タイトルスクロールについて...
タイトルスクロール方法をお好みに合わせて、設定することができます。
・初期設定は、「ON」です。

- 1 タイトルボタンを押し続け(約1秒間)で、アジャストモードにする

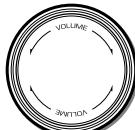


- 2 プリセットノブを時計方向または反時計方向に回して、「SCROLL」を選ぶ



・プリセットノブを時計方向または反時計方向に回すたびに、設定項目が切り換わります。
「SCROLL」を選択すると、2秒後に設定表示(「ON」等)になります。

- 3 ロータリーボリュームを時計方向または反時計方向に回して、スクロール方法を設定する



回すたびに、次のように表示が切り換わります。
ON(自動でスクロールします。)



OFF(タイトルボタンを押すとスクロールします。)

- 4 タイトルボタンを押す



元のモードに戻ります。

TVダイバーシティを設定する(TV DIVER)

TVダイバーシティについて...
TV放送受信時に、受信状態の良いアンテナに自動的に切り替えます。(TVチューナー接続時)
・初期設定は「ON」です。TVダイバーシティアンテナを使用していないときは「OFF」に設定直してください。

- 1 タイトルボタンを押し続け(約1秒間)で、アジャストモードにする

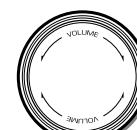


- 2 プリセットノブを時計方向または反時計方向に回して、「TV DIVER」を選ぶ



・プリセットノブを時計方向または反時計方向に回すたびに、設定項目が切り換わります。
「TV DIVER」を選択すると、2秒後に設定表示(「ON」等)になります。

- 3 ロータリーボリュームを時計方向または反時計方向に回して、「ON」または「OFF」を選択



- 4 タイトルボタンを押す



元のモードに戻ります。

チューナーエリアを設定する(AREA)

チューナーエリアについて...
チューナーエリア(ラジオを受信する地域)を選択すると、選局した周波数に対する放送局名を自動的に表示することができます。
・初期設定は、「コウイキ カントウ(広域 関東)」です。
・オリジナルの放送局名を表示する場合は、「USER TITLE(タイトル入力された放送局名)」にしてください。また、オリジナルの放送局名をつけるときは、「タイトルをつける」(40ページ)をご覧ください。

- 1 タイトルボタンを押し続ける(約1秒間)



アジャストモードになります。

- 2 プリセットノブを時計方向または反時計方向に回して、「AREA ■」を選ぶ



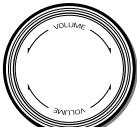
・プリセットノブを時計方向または反時計方向に回すたびに、設定項目が切り換わります。

- 3 プレイ/ポーズボタンを押す



ディスプレイのタイトル表示部にエリア名を表示します。

- 4 ロータリーボリュームを時計方向または反時計方向に回して、ラジオの受信エリアを選ぶ



回すたびに、エリアが切り換わります。エリアは次の11種類から選ぶことができます。

表示名	エリア名
USER TITLE	タイトル入力された放送局名
サッポロ	札幌
トウホク	東北
コウイキ カントウ	広域 関東
コウイキ トウカイ	広域 東海
ホクリク	北陸
キンキ	近畿
チユウゴク	中国
シコク	四国
キュウシュウ	九州
オキナワ	沖縄

- 5 タイトルボタンを押す



元のモードに戻ります。

イージーインプット機能について

受信エリアを選択してから、プレイ/ポーズボタンを押し続け(約2秒間)ると、選択したチューナーエリアの放送局名がユーザーメモリーへ登録されます。

■ 設定を変更する(アジャストモード)

TVエリアを設定する(TV AREA)

テレビエリアについて…

テレビエリア(テレビを受信する地域)を選択すると、選局したチャンネルに対する放送局名を自動的に表示することができます。(TVチューナー接続時)

- 初期設定は「カントウ」(関東)です。

- 1 タイトルボタンを押し続け(約1秒間)て、アジャストモードにする



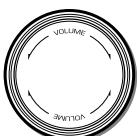
- 2 プリセットノブを時計方向または反時計方向に回して、「TV AREA」を選ぶ



- 3 プレイ/ポーズボタンを押す



- 4 ロータリー・ボリュームを時計方向または反時計方向に回して、TVエリアを選ぶ



回すたびに、エリアが切り換わります。エリアは右上図の22種類から選ぶことができます。

- オリジナルの放送局名を表示する場合は、「USER TITLE」にしてください。
- また、オリジナルの放送局名をつけるときは、「タイトルをつける」(40ページ)をご覧ください。

表示名	エリア名
USER TITLE	タイトル入力された放送局名
サッポロ	札幌
トウホクA	東北A
センダイ	仙台
トウホクB	東北B
フクシマ	福島
シンエツ	信越
カントウ	関東
シズオカ	静岡
トウカイチュウブ	東海中部
ホクリク	北陸
キンキ	近畿
サンイン	山陰
オカヤマ	岡山
サンヨウ	山陽
シコクA	四国A
シコクB	四国B
キュウシュウA	九州A
キュウシュウB	九州B
キュウシュウC	九州C
カゴシマ	鹿児島
オキナワ	沖縄

- 5 タイトルボタンを押す



元のモードに戻ります。

イージーインプット機能について…

テレビエリアを選択してから、プレイ/ポーズボタンを押し続ける(約2秒間)と、選択したテレビエリアの放送局名が「USER TITLE」メモリーへ登録されます。

電話の割り込みを設定する(TEL-SP)

電話の割り込み機能について…

本機と別販のオーディオコントロール付TEL-LINKユニット(JCH540Z)を接続することにより、電話の着信時に、車内のスピーカーから着信音および通話音声を聞くことができます。さらに、本機では通話音声を出すスピーカーを左または右に切り換えることができます。

- 初期設定は「LEFT」です。

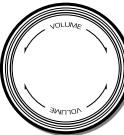
- 1 タイトルボタンを押し続け(約1秒間)て、アジャストモードにする



- 2 プリセットノブを時計方向または反時計方向に回して、「TEL-SP」を選ぶ



- 3 ロータリー・ボリュームを時計方向または反時計方向に回して、「LEFT」または「RIGHT」を選ぶ



ご注意

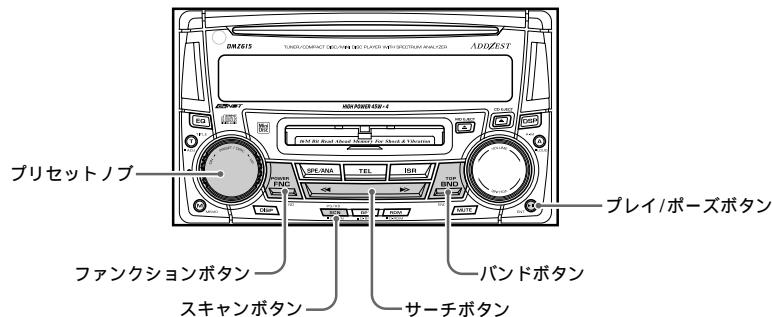
- ハウリングを防止するため、右ハンドル車の時は左スピーカー(LEFT)に、左ハンドル車の時には右スピーカー(RIGHT)に設定してください。

- 4 タイトルボタンを押す



元のモードに戻ります。

CD/MDチェンジャーの操作



CDチェンジャーについて...

本機は、別販のCeNET結線対応のCDチェンジャーを接続してコントロールできます。CeNET結線対応のCDチェンジャーとMDチェンジャーを合わせて2台まで接続できます。

MDチェンジャーについて...

本機は、別販のCeNET接続対応のMDチェンジャーを接続してコントロールできます。

CD-ROMについて...

本機ではCD-ROMを操作できません。

チェンジャー モードを選ぶ

ファンクションボタンを押して、CD(またはMD)チェンジャー モードを選ぶ



CD(またはMD)チェンジャー モードになると、ディスプレイに「DISC」が点灯し、自動的に演奏がはじまります。

- ・ファンクションボタンを押すたびに、モードが切り換わります。(接続していない機器のモードは表示しません)
- ラジオ—CD—MD—(CDチェンジャー)
↓
(ACCS)—(TV)—(MDチェンジャー)

2台のCD(またはMD)チェンジャーを接続したときは...

ファンクションボタンを押して、演奏するCD(またはMD)チェンジャーを選択してください。(ファンクションボタンを押すたびに切り換わります。)

- CDチェンジャーにマガジンが入っていないときは「NO MAGA」と表示されます。また、マガジン内にCDが入っていないときには、「NO DISC」と表示されます。
- MDチェンジャーにMDが入っていないときは、「NO DISC」と表示されます。
- タイトル表示については、「タイトル表示を切り換える」(30ページ)をご覧ください。

聴きたいCD(またはMD)を選ぶ

プリセットノブを時計方向または反時計方向に回す



タイトル表示部にディスクNo.(「DISC-3」など)を表示して、演奏をはじめます。

演奏を止める(一時停止)

プレイ/ポーズボタンを押す



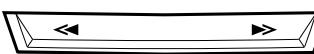
タイトル表示部に「01 PAUSE」を表示します。

続けて演奏を聴きたいときには...
もう一度プレイ/ポーズボタンを押してください。

曲を選ぶ

次の曲を聴くときは、サーチボタンの▶を押す

前の曲を聴くときは、サーチボタンの◀を2回押す



▶を押すと、次の曲が演奏されます。また押した回数だけ先の曲が演奏されます。

◀を1回押すと、演奏中の曲を最初から演奏します。さらに押すと、押した回数だけ前の曲が演奏されます。

- 曲の頭部分を演奏しているときにサーチボタンの◀を2回押すと、2曲前の曲へ戻ることができます。

最初の曲から聴く(トップ機能)

トップ機能について...
ディスクの最初の曲(トラックNo.1)から演奏させる機能です。

バンドボタンを押す



聴きたい曲を探す(スキャン演奏)

スキャン演奏について...
チェンジャー内のCD(またはMD)の全曲を約10秒間ずつ演奏します。

スキャンボタンを押す



ディスプレイのタイトル表示部に「T-SCAN」を表示して、スキャン演奏をします。

- スキャン演奏は、演奏している曲の次の曲からはじまります。

スキャン演奏を解除するには...

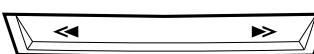
もう一度スキャンボタンを押してください。

ディスプレイの「T-SCAN」が消え、いま演奏している曲から演奏します。

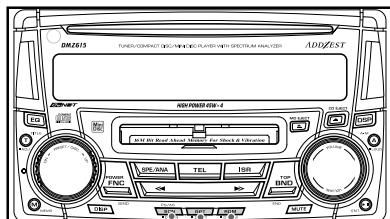
早送り/早戻しする

早送りするときは、サーチボタンの▶を押し続ける

早戻しするときは、サーチボタンの◀を押し続ける



■ CD/MDチェンジャーの操作



スキャンボタン
ランダムボタン
リピートボタン

聴きたいCD(またはMD)を探す (ディスクスキャン演奏)

ディスクスキャン演奏について...
チェンジャー内の全CD(またはMD)の最初の曲を約1秒間ずつ演奏します。

スキャンボタンを押し続ける(約1秒間)



タイトル表示部に「D-SCN」を表示してディスクスキャン演奏をします。

- ディスクスキャン演奏は、演奏しているCD(またはMD)の次のCD(またはMD)からはじまります。

ディスクスキャン演奏を解除するには...

もう一度スキャンボタンを押してください。
いま演奏しているCD(またはMD)から演奏します。

1曲を繰り返し聴く(リピート演奏)

リピート演奏について...
演奏中の曲を繰り返し演奏します。

リピートボタンを押す



ディスプレイに「RPT」が点灯し、タイトル表示部に「T-REPEAT」を約1秒間表示して、リピート演奏をします。

リピート演奏を解除するには...

もう一度リピートボタンを押してください。
ディスプレイの「RPT」が消え、通常の演奏になります。

1枚のCD(またはMD)を繰り返し聴く (ディスクリピート演奏)

ディスクリピート演奏について...
演奏中のCD(またはMD)を繰り返し演奏します。

リピートボタンを押し続ける(約1秒間)



ディスプレイに「DISC」と「RPT」が点灯し、タイトル表示部に「D-REPEAT」を約1秒間表示して、ディスクリピート演奏をします。

ディスクリピート演奏を解除するには...

もう一度リピートボタンを押してください。
ディスプレイの「DISC」と「RPT」が消え、通常の演奏になります。

全CD(またはMD)の演奏をランダムに聴く(ディスクランダム演奏)

ディスクランダム演奏について...
チェンジャー内のCD(またはMD)の曲を順不同に演奏します。

ランダムボタンを押し続ける(約1秒間)

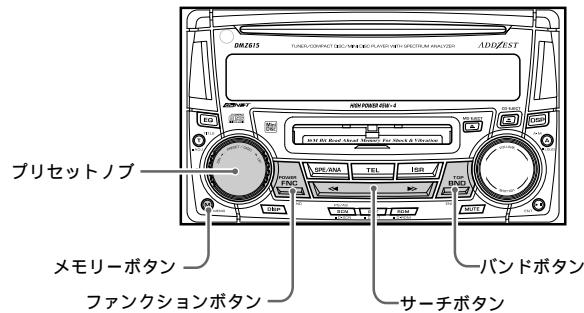


ディスプレイに「DISC」と「RDM」が点灯し、タイトル表示部に「D-RANDOM」を約1秒間表示して、ディスクランダム演奏をします。

ディスクランダム演奏を解除するには...

もう一度ランダムボタンを押してください。
ディスプレイの「DISC」と「RDM」が消え、いま演奏している曲から通常の演奏になります。

■ テレビを見る



TVチューナーコントロール機能について…

別販のCeNET結線対応のTVチューナーを接続すると、本機でTVチューナーをコントロールできます。TVを見るためには、TVチューナーとモニターが必要です。

TVモードを選ぶ

ファンクションボタンを押して、TVモードを選ぶ



・ファンクションボタンを押すたびに、モードが切り換わります。(接続していない機器のモードは表示しません)

ラジオ→CD→MD→(CDチェンジャー)
↓
(ACCS)←(TV)←(MDチェンジャー)

受信バンドを切り換える

バンドボタンを押して、TV1またはTV2を選ぶ



・バンドボタンを押すたびに、バンドが切り換わります。

TV1 → TV2

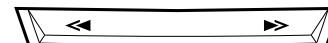
自動選局する(シーク選局)

1 「MANU」が点灯しているときは、バンドボタンを押し続ける(約1秒間)



ディスプレイの「MANU」が消えると、自動選局ができます。

2 サーチボタンの◀または▶を押す



放送のあるところで、自動的に選局が止まります。

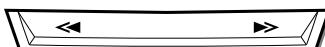
手動選局する(マニュアル選局)

1 「MANU」が消灯しているときは、バンドボタンを押し続ける(約1秒間)



ディスプレイの「MANU」が点灯すると、手動選局ができます。

2 サーチボタンの◀または▶を押して、放送のあるところに合わせる



手動選局には、クイック選局とステップ選局があります。

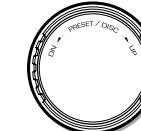
- ・ステップ選局のときは、サーチボタンを1回押すと、チャンネルが1ステップずつ切り換わります。
- ・クイック選局のときは、サーチボタンを押し続けると、チャンネルが連続して切り換わり、お好みのチャンネルに合わせることができます。

プリセット選局する

プリセット選局について…

あらかじめメモリーしてあるチャンネルを選局する機能です。

プリセットノブを時計方向または反時計方向に回して、聴きたい放送局を選ぶ

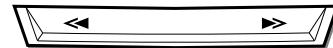


ディスプレイのプリセットNo.インジケータが点灯します。

プリセットメモリーする

プリセットメモリーについて…
プリセットメモリーできるのは、TV1、TV2各6局、合計で12局です。

1 サーチボタンの◀または▶を押して、メモリーしたい放送局を選ぶ

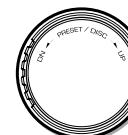


2 メモリーボタンを押す



ディスプレイの「CH」が点滅します。

3 プリセットノブを時計方向または反時計方向に回して、登録したいプリセットメモリー番号を選ぶ

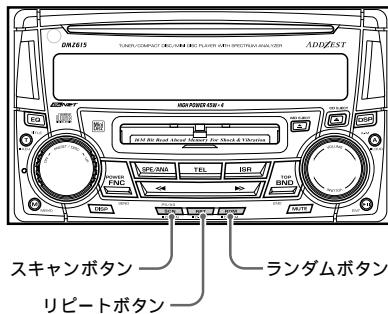


4 メモリーボタンを押し続ける(約2秒間)



登録されると「ビー」と鳴り、ディスプレイの「CH」表示が点滅から点灯に変わります。

■ テレビを見る



自動メモリーする(オートストア機能)

オートストア機能について...
自動受信したチャンネルを自動的にプリセットメモリーします。

スキャンボタンを押し続ける(約2秒間)



タイトル表示部に「A STORE」を表示し、自動メモリー動作中のプリセットNo.インジケーターが点灯します。

自動的に、受信電波の強い放送局がプリセットメモリー(1~6)に登録されていきます。

- ・自動メモリーすると、これまで登録されていた放送局は消去されます。
- ・登録できる放送局が6局に満たない場合は、低い周波数に戻ってから登録します。また、自動メモリーを2回繰り返しても6局に満たない場合は、登録されなかったプリセットメモリーにはそれまでの登録内容が残っています。
- ・すでに登録されている放送局を、別のプリセットメモリーに登録することはありません。

放送を確かめる(プリセットスキャン)

プリセットスキャンについて...
プリセットスキャンは、プリセットメモリーに登録されているチャンネルを順に受信します。

スキャンボタンを押す



タイトル表示部に「TV1P-SCN」を表示し、プリセットスキャン動作中のプリセット番号が点灯します。

TV1, TV2のプリセットメモリーに登録している放送局を、順に約7秒間ずつ受信します。また受信できない放送局はとばして、次の放送局を受信します。

ご注意

- ・スキャンボタンを押し続けると(約2秒間)、オートストア機能になります。ご注意ください。

プリセットスキャンを解除するには...

もう一度、プリセットスキャンボタンを押してください。

ボタンを押したときに受信していた放送局を受信します。

ステレオ/モノラル音声を切り換える

リピートボタンを押す



リピートボタンを押すたびに、ステレオ音声(STEREO)とモノラル音声(MONO)を切り替えます。

メイン/サブ音声を切り換える

リピートボタンを押し続ける(約1秒間)



リピートボタンを押し続けるたびに、メイン音声(MAIN)とサブ音声(SUB)を切り替えます。

ビデオを見る

この機能は、TVチューナーにビデオ機器が接続されているときに操作できます。

TVモード時にランダムボタンを押す

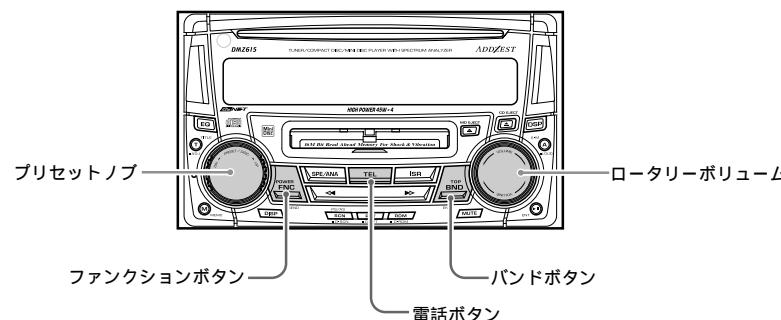


TVモードからVTRモードに切り換わります。TV画面がビデオ入力状態となり、ビデオを見るることができます。

TVモードに戻すには...

もう一度、ランダムボタンを押してください。

携帯電話機を操作する



本機は、別販のオーディオコントロール付TEL-LINKユニット(JCH540Z)を接続することにより、携帯電話機による通話をコントロールすることができます。

TEL-LINKユニットに接続可能な、デジタル携帯電話については、お買い求めの販売店にお問い合わせいただかく、カタログをご覧ください。または弊社お客様相談室にお問い合わせください。

警告

・運転中の電話は大変危険です。電話をかけるとき、または受けるときには車を安全な場所に停車させてから操作してください。

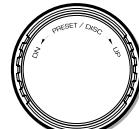
電話をかける (スーパースピードダイヤル)

1 電話ボタンを押す



電話モードに切り換わります。

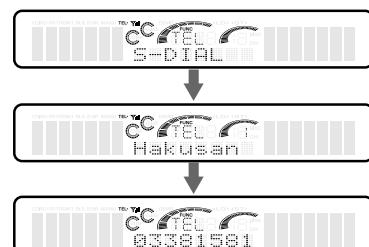
2 プリセットノブを時計方向または反時計方向に回す



携帯電話機のメモリーダイヤルを呼び出し、登録内容を音声で案内し、更にディスプレイ表示して、自動で発信します。

- ・ファンクションボタンを押すと、即座にダイヤル発信します。

発信中の表示



通話中の表示



- ・通話時は、ディスプレイのモード表示部「TEL」が点灯します。
- ・本機に登録されたメモリーダイヤル番号は変更できません。変更するときは、携帯電話機側で変更してください。

3 電話ボタンを押して、元のモードに戻る



通話を終了するには...

バンドボタンを押してください。

着信電話を保留する

バンドボタンを押す



保留を解除するには...

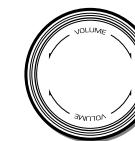
ファンクションボタンを押してください。

通話音量を調整する

1 電話ボタンを押して、電話モードにする



2 ロータリー音量を時計方向または反時計方向に回して、通話音量を調整する



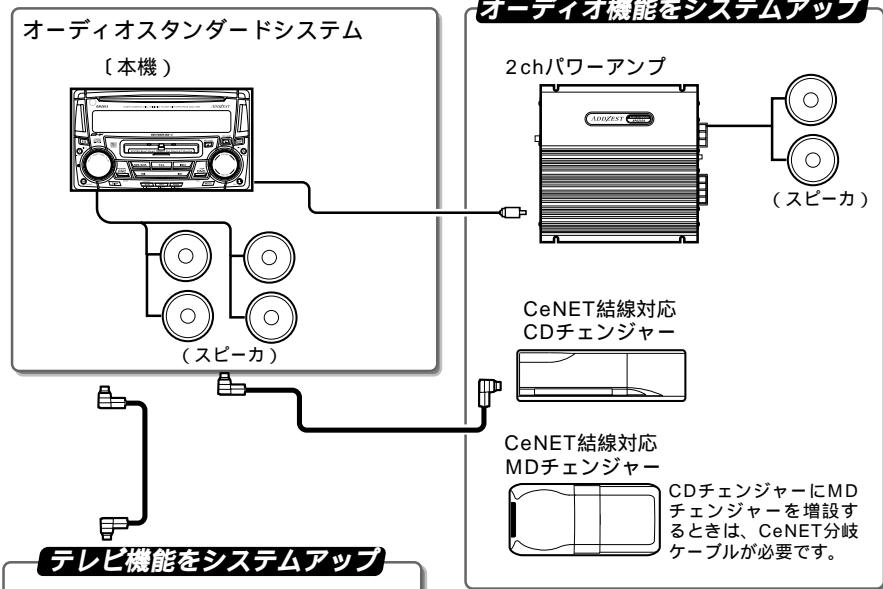
- ・通話時にロータリー音量を時計方向または反時計方向に回して調整することができます。
- ・調整した通話音量はメモリーされます。
- ・電話モード時の通話音量は、オーディオ時の音量設定と異なります。

ご注意

- ・通話音量を出すスピーカーは、助手席側のスピーカーを指定してください。
設定を間違えるとハンズフリー通話のときにハウリングを起こします。
スピーカーの設定のしかたは、「電話の割込を設定する」(49ページ)をご覧ください。

■ システムアップについて

本機はCeNETマークのついている外部機器を接続することにより、様々なシステム拡張を行うことができます。



1.TEL-LINKユニットに接続可能なデジタル携帯電話機については、お買い求めの販売店にお問い合わせいただくな、カタログをご覧ください。または、弊社お客様相談室にお問い合わせください。

2.システムアップおよびそれに必要なCeNETケーブル等については販売店または弊社お客様相談室にお問い合わせください。また、接続についての詳細は、ご購入商品に付属の取付説明書をご覧ください。

- : CeNETケーブルで接続します。
(2)
CeNETケーブルの最大配線長は20m以下です。システムを拡張するときは、次ページの「CeNETケーブルについて」のケーブル長をご確認ください。
- : RCAピンケーブルで接続します。
(2)

CeNETケーブルについて

CeNET接続ケーブルの最大配線長は、20m以下(CeNET分岐ケーブルCCA-519含む)です。接続の際は、下表をご参照のうえ、配線長が20mを越えないように、注意してください。

CeNET接続ケーブル長一覧表

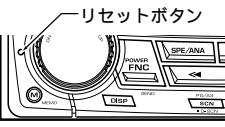
CeNETケーブル同梱機種	ケーブル長
CeNETCDチェンジャー	5m <オス オス>
CeNETMDチェンジャー	5m <オス オス>
オーディオコントロール付TEL-LINKユニット	2.5m <オス オス>
CeNET TVチューナー	5m <オス オス>

別版CeNETケーブル	ケーブル長
CCA-519 (CeNET分岐ケーブル)	1m <オス×2 メス>
CCA-520 (CeNET延長ケーブル)	2.5m <オス メス>
CCA-521 (CeNET延長ケーブル)	0.6m <オス メス>

<> 内は、コネクターの形状を表しています。

故障と思われる前に

次のような症状は、故障ではないことがあります。修理を依頼される前に、もう一度次のことを調べてください。

現象	原因	処置
共通	電源が入らない(音が出ない)	ヒューズが切れている 入っていたのと同じ容量のヒューズと交換してください。 再度切れる場合は、お買い求めの販売店または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談ください。
	配線が不完全	お買い求めの販売店または弊社修理相談窓口にご相談ください。
	アンテナ電源コードまたはリモートオーディオコードが、金属部に接触してショートしている	本機の電源を切り、アンテナ電源コードおよびリモートオーディオコードのショートしている箇所を絶縁テープなどで、ショートしないように保護してください。
	パワーアンプ等接続時のリモートオーディオコードの電流容量不足	接続するパワーアンプ等について、お買い求めの販売店または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談ください。
	ボタンを押しても動作しない、またはディスプレイが正確に表示されない	ノイズなどが原因で、マイコンが誤動作している リセットボタンを、細い棒などで約2秒間押してください。 リセットボタンを押したときは、設定したプリセットメモリー等が全て消えますので、もう一度設定し直してください。 
ラジオ	雑音が多い	放送局の周波数に合っていない 正しい周波数に合わせてください。
	自動選局で選局できない	強い電波の放送局がない 手動選局モードで選局してください。
MD	MDを入れても音が出ない、またはMDがすぐ出てしまう	MDを間違った向きに入れている MDの印刷面を上に、シャッター板を右側にして入れてください。
	MDが入らない	本機の中にMDが入っている イジェクトボタンを押してMDを取り出してから、MDを入れてください。
	MDがイジェクトできない	極端な電源変動などによる誤動作または機構の誤動作 リセットボタンを細い棒などで押してください。
CD	CDがすぐ出てしまう	CDを裏表逆に入れている CDの印刷面を上にして入れてください。
	音飛びするノイズなどが入る	CDが汚れている CDを柔らかい布でふいてください。 CDに大きい傷やソリがある CDを無傷なものに交換してください。
	電源を入れた直後音質が悪い	湿気の多いところに駐車すると、内部のレンズに水滴が付くことがあります。 電源を入れた状態にして1時間乾燥させてください。
	ディスプレイに「エラー表示」が出る	自己診断機能がはたらき、障害が発生したことを知らせている 次ページの「エラー表示について」を参照して、内容を確認してください。

エラー表示について

本機は、システム保護のため、各種の自己診断機能を備えています。

障害が発生したときは、各種のエラーが表示されますので、対処方法にしたがって障害を取り除いてください。障害を取り除けば、通常の動作に戻ります。

	エラー表示	原因	対処方法
MDモード	ERROR2	MDデッキのメカが故障しているときの表示	MDデッキのメカニズムの故障と思われます。お買い求めの販売店または弊社修理相談窓口にご相談ください。
	ERROR3	MDデッキ内のMDに傷などがあり、演奏できないときの表示	傷のないMDと交換してください。
	ERROR6	プランクディスク(無録音)を入れたときの表示	録音されたMDと交換してください。
	ERROR H	MDデッキの温度が上がりすぎたため、自動的に動作を停止させたときの表示	MDデッキの温度が下がるように、まわりの温度を下げてしばらくお待ちください。
CDモード	ERROR2	CDデッキ内のCDが引っかかって、イジェクトされないときの表示	CDデッキメカニズムの故障と思われます。お買い求めの販売店または弊社修理相談窓口にご相談ください。
	ERROR3	CDデッキ内のCDに傷などがあり、演奏できないときの表示	傷やソリのないCDと交換してください。
	ERROR6	CDデッキ内のCDを裏返しに入れ、演奏できないときの表示 プランクディスク(無録音)を入れた時の表示	CDをイジェクトし、正しく入れ直してください。 録音されているCDと交換してください。
	ERROR2	CDチェンジャー内のCDがローディングできないときの表示	CDチェンジャーのメカニズムの故障と思われますので、販売店にご相談ください。
CDチェンジャー	ERROR3	CDチェンジャー内のCDに傷などがあり、演奏できないときの表示	傷やソリのないCDと交換してください。
	ERROR6	CDチェンジャー内のCDを裏返しに入れ、演奏できないときの表示 プランクディスク(無録音)を入れた時の表示	CDをイジェクトし、正しく入れ直してください。 録音されているCDと交換してください。
	ERROR2	MDチェンジャーのメカが故障しているときの表示	販売店にご相談ください。
	ERROR3	MDに傷などがあり、演奏できないときの表示	傷のないMDと交換してください。
MDチェンジャー	ERROR6	プランクディスク(無録音)を入れたときの表示	録音されたMDと交換してください。
	ERROR H	MDチェンジャーの温度が上がりすぎたため、自動的に動作を停止させたときの表示	MDチェンジャーの温度が下がるように、まわりの温度を下げてしばらくお待ちください。

上記以外のエラーが表示されたときは、前ページを参照してリセットボタンを押してください。

それでも復帰しない場合は、本体の電源を切り、お買い求めの販売店にご相談ください。

その他

CDプレーヤー部

周波数特性	: 10Hz ~ 20kHz ± 1dB
SN比	: 100dB
ダイナミックレンジ	: 95dB
高調波ひずみ率	: 0.01%

MDプレーヤー部

周波数特性	: 20Hz ~ 20kHz
SN比	: 90dB
ダイナミックレンジ	: 85dB
高調波ひずみ率	: 0.01%(1kHz)

FMチューナー部

受信周波数	: 76.0MHz ~ 90.0MHz
実用感度	: 9dBf
SN比	: 70dB
周波数特性	: 30Hz ~ 15kHz ± 3dB
高調波ひずみ率	: 0.4%(1kHz)

AMチューナー部

受信周波数	: 522kHz ~ 1,629kHz
実用感度	: 28dB μ
SN比	: 50dB

DSP/EQ部

DSP	: 5モード
G.EQ	: 4モード

オーディオ部

定格出力	: 17W×4(20Hz ~ 20kHz, 1%, 4)
最大出力	: 45W×4(EIAJ)
適合インピーダンス	: 4 (4 ~ 8)
トーンコントロール	BASS : ± 13dB(30Hz) TREBLE : ± 10dB(10kHz)
ラウドネスコントロール	: + 8dB(100Hz)
(音量ボリューム - 32dB)	: + 6dB(10kHz)
ラインアウト出力レベル(CD1kHz)	: 1.8V

共通部

電源電圧	: DC14.4V
接地方式	: マイナス接地
消費電流	: 3.0A(1W時)
ヒューズ定格	: 15A(チョークコイル付メイン電源コード)
外形寸法	: 178(W)×100(H)×175(D)mm (取付寸法: 155(D)mm)
質量	: 2.5kg

付属品

• 取扱説明書	1部
• 取付説明書	1部
• 修理相談窓口リスト	1部
• 保証書	1部
• 電源コード		1本
• セムス六角ボルト		8本
• サラネジ M5×8		8本

* これらの仕様およびデザインは、改善のため、予告なく変更する場合があります。

ドルビーラボラトリーズライセンシングコーポレーションの
米国及び外国特許に基づく許諾製品

アフターサービスについて

保証書

この商品には、保証書が添付されています。お買い求めの際、販売店で所定事項を記入いたしますので、記入および記載事項をご確認のうえ、大切に保管してください。なお、保証書は再発行いたしませんので、ご注意ください。

保証期間

お買い求めの日より1年間です。

万一故障が発生した場合

保証期間中に、正常な使用状態で故障が発生した場合には、保証の記載内容に基づいて、無料で修理いたします。
お買い求めの販売店、または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談ください。

保証期間経過後の修理について

修理することにより性能が維持できる場合には、お客様のご要望により、有料で修理いたします。

クラリオン株式会社

本 社 〒112-0001 東京都文京区白山5-35-2

TEL. 0120-112-140 (フリーダイヤル)

お問い合わせは、お客様相談室へ

ご購入年月日	年 月 日
ご購入店名	
	TEL.
製造番号	

お客様へ..... ご購入年月日、ご購入店名などを記入されると、あとでお問い合わせされるときに便利です。